滿洲日報
十月十七日發行
大連市東公園町一番地 株式會社滿洲日報社

來月總選擧の結果はナチス政權確立
ヒ大統領は辭職を決意

【ベルリン十六日發國通】軍備均等拒否に憤慨し斷乎として聯盟脱退を敢行したドイツ政府は來る十一月十二日總選擧を決行して聯盟脱退を中心とする内治外交政策につき國民總意の審判を求める事となつたが、ドイツ全土に亘り一黨專制を確立しナチス政權は來るべき總選擧において他黨の立候補を承認せず、總選擧の結果が再び國粹社會黨の壓倒的勝利に歸する事は既定の事實と見られてゐるが、右總選擧の結果全國民の政府支持が明白となればナチス政權の確立以來久しく虛位を擁するに過ぎなかつたヒンデンブルグ大統領は辭職を決意し、ヒットラー首相を名實共にドイツ全國の統治者に祭り上げるものと見られるに至つた、從つて來るべき總選擧は同時にドイツ共和國大統領の地位を抹殺する結果となるが、大統領の地位が抹殺された後、ドイツ共和國の元首として如何なる職制が定められるかは未だ明瞭でない、ヒンデンブルグ氏の意向としては廢帝ウイルヘルム二世を元首として迎へたい事はいふ迄もないが、國粹社會黨が帝制復活に何等の熱意をも有してゐない事は周知の事實で結局宰相兼攝の共和國元首に落着くのではないかと見られてゐる（寫眞はヒ大統領（上）とヒットラー氏）

ドイツの復歸に一縷の望み
聯盟事務局の態度

【ジユネーヴ十六日發國通】ドイツ政府は愈々聯盟を脱退するに決したが、聯盟事務局に對して未だ公式の通告がないので、この事實はその決意を飜へさせる見込があるものとして、聯盟側では一縷の望みをつないでゐる、一方イタリー首相ムツソリニー氏はヒットラー氏の心情をより平靜且つ自重的ならしめんがために個人的に努力してゐる模樣である

軍縮委員會 休會案採擇

【ジユネーヴ十六日發國通】軍縮一般委員會は十六日午後四時開會の軍縮一般委員會を來る廿六日迄休會する幹部會の提案を採擇した

滿蘇水路會議
愈よ來月初旬より開く

【東京十七日發國通】十六日菱刈駐滿大使より外務省への公電によれば、黑龍江航行權問題を決定すべき滿蘇水路會議は、その内容が國際協定となるものであり、且つ事實上ソ聯邦が滿洲國を承認したものと見られ、各方面より注目されてゐるが、愈々本月下旬兩國委員參集の上、十一月初めより黑河の對岸ブラゴエスチエンスクで第一回會合が行はれることになり雙方出席委員も確定したと

採金調査班解隊式

【新京十七日發國通】本年五月十五日新京を出發し北滿松花江支流都魯河流域（佳木斯より約四十五里下流）一帶に亘つて採金調査に當つてゐた羽田班一行五十二名は調査一段落を告げ十六日午後三時二十五分新京に歸來した、一行は直に軍司令部に赴き中庭に整列四時から小磯參謀長臨席の下に解隊式が行はれたが、班長羽田技師より簡單なる報告があつて參謀長は隊員の勞苦を深く謝しその任務の遂行を稱へて四時三十分式を終つた、斯くて一行は同夜十一時鐵嶺に歸還した

日英印會商 回訓方針

【東京十七日發國通】商工省では外務省の通商審議會開催と並んで通商政策を考究してゐるが世界全體が邦品進出を阻止するやうでは玆暫く日本への輸入金額だけ相手國へ輸出するといふ最大讓歩をなすべく肚を極めこれを基礎に輸出品の實情に卽した條件を以て善處すると方針決定せるもの丶如く、日英印會商の請訓が來た場合は右原則に準據して回訓するものとみらる

方振武つひに降服
關東軍の勸告を容れて

【北平特電十七日發】順義附近孫家營よりの谷秋少佐の報告によれば、十六日午後二時方振武は幕僚從者二十餘名を隨へ第百四十二師司令部に到り無條件降服を申出でた、よつて目下同方面總指揮部はその善後處置につき協議中である、倘右は關東軍が十六日朝來砲擊を加へて無條件降服を勸告せる結果、居堪らず降服せる模樣である

極度に制限された「ドイツの軍備」
聯盟、軍縮脱退の原因

ドイツの國際聯盟脱退は軍備平等權を得んとして、列國これを許容せざるが故である。軍備平等權を得んとするのはヴエルサイユ平和條約による軍備制限を撤廢せんとするのである。然らばドイツは如何なる制限を受けてゐるか。

軍備均等要求根據

同盟及聯合國と獨逸國との平和條約第五編に曰く

各國軍備の一般的制限の企圖を實現せしむる爲め獨逸國は左に掲ぐる陸軍海軍及航空條項を嚴に遵守することを約す

右條文の中「各國軍備の一般的制限の企圖を實現せしむる爲め」とあるのが問題の種となる。國際聯盟規約第八條を見るに

聯盟國は、平和維持の爲には、其の軍備を「國の安全」及「國際義務を協同動作を以てする強制」に支障なき最低限度まで、縮小するの必要あることを承認す

とある。これが軍縮會議の根據になつてゐる。故に軍縮會議なるものは國の安全に支障なき程度までの軍縮實現を決すべきものである然るに一向縮小もしない。縮小の程度たるや、最低限度までは却々行かうとしない。寧ろ制限の名によつて却て擴張の勢ひさへある。而してドイツは最低限度まで（或はそれ以下まで）強制的に制限されそれを實行してゐる。しかもこの實行は列國の軍縮の前提として行はるゝものである。然るに前提があつて（ドイツの制限）結論がない（列國の軍縮）、これドイツの甚だ快よしとせざる所で、列國が約束通り軍縮をやらないなら、ドイツだけが制限を守る義務はないといふのが軍備均等を要求する種々の根據であるのだ。

陸軍兵員の制限

然らばドイツは如何なる制限を受けてゐるか、條約の第五十九條に曰く

獨逸國陸軍は左に規定する所に隨ひ復員し且縮小すべし
一、獨逸陸軍は千九百二十年三月三十一日までに之を歩兵七師團及騎兵三師團以下と爲すことを要す
獨逸國を組織する諸邦の陸軍總兵員數は前記の期限以後將校及補充部隊要員を合せ十萬人を超ゆることを得ず、獨逸國陸軍は專らその版圖内の秩序維持及國境の警備に從事すべきものとす

右の如く、何しろ全部で、歩兵七ケ師團、騎兵三ケ師團以上になることが出來ず、兵數は十萬を上ることが出來ないのである。しかも御丁寧にも、軍隊は版圖より少しも出ることが出來ないと定めてある。更に引續いて將校の員數を四千人以下でなくてはならぬと制限されてある。しかもその四千人は前記の十萬人の内であることを定めてある。

司令部編制制限

倘それればかりでなく師團及軍團司令部の編制にまで制限を加へ、其中には

獨逸國參謀本部及之に類似する一切の機關は之を廢止すべく且如何なる形式を以てするも再びこれを設置することを得ず

の如き一項がある。參謀本部を置いてはならぬ軍隊でなくてはならぬ。如何なる形式でもこれを設けてはならぬといふのであるから、ドイツとしては誠に不自由千萬といはねばならぬ。なほ其外に

獨逸國及各邦の陸軍省及附屬諸官衙に在る將校又は之と同一の地位にある者の員數は三百人を超ゆるを得ず

その制限が附せられ、この三百人は前記の將校の最大限四千人の中に包含されるとある。卽ち將校は全國で隊附のものと陸軍省附のものとを合せて四千人以下で、それを合せて全國兵員が十萬人以下でなくてはならぬ。

陸軍文官及軍人類似官吏の制限

又第百六十一條には文官を以て組織する軍政諸機關の人員の制限をも定めて、これを「千九百十三年度豫算に計上したるもの丶十分の一と爲す」とある。更に第百六十二條には「各部稅關吏、森林看守及海岸監視者の如き官吏又は傭員の數は千九百十三年の現在數を超ゆべからず」と爲し「地方又は市町村警察の憲兵及官吏又は傭員の數は千九百十三年以後の人口增加に相應するものだけ增員するを許すもそれ以上は增員するを得ず」而して「前記官吏傭員は軍事教育の爲めにこれを召集することを得ず」とある。實に制限を加ふることゝ至れり盡せりといふべきである。此の軍隊まがひの人員なり組織なりが、軍備制限問題には重大な關係があつて、此の點に可なりのインチキも行はれがちなのだ

兵器その他の制限

それから第百七十條に至ると「兵器彈藥一切の軍用材料の輸入を禁ず」とあり、第百七十一條には

窒息性毒性其他の瓦斯及之に類似する一切の液體材料又は考案は、使用を禁ぜられあるにより國内にて之を製造し又は輸入することを得ず

とあるので、武器彈藥軍用材料は國内で作るのはよいが他國から買ふことは出來ない。毒瓦斯類のものは一切他國より買ひ入るゝは勿論國内で製造することも出來ないのである。

軍事教育の制限

それから第百七十三條になると「一般義務兵役制度を廢止」せしめ、百七十四條以下を見るに「下士及兵卒の服役期間は繼續十二年たるべし」とあつて、豫後備軍人が澤山に出來ない樣にしてある。蓋し兵數を十萬人にしても服役年限を一年か二年にすれば豫後備軍人が澤山に出來て、制限は何にもならぬからだ。それから將校の服役年限をも定め、更に學校、各團體の軍事教育に對して制限を加へてある。倘第百八十條以下には築城の制限がある。

海軍艦艇の制限

第百八十一條以下は海軍に對する制限で、ドイッチエランド又はロートリンゲン型戰艦六隻、輕巡洋艦六隻、驅逐艦十二隻、水雷艇十二隻だけしか持つことを容されず、第百九十一條に至つては潛水艦艇は建造することも出來ず、又如何なる方法によりても取得することを得ずと定めてある。つまり潛水艦なるものは一隻も持つことを許されないのである。

空軍の絶對禁止

第百九十八條には「ドイツ國軍隊には陸軍又は海軍の航空隊を包含せざることを要す」とあつて、一切の軍事用航空機を許さないのである。

寧ろ同情に値す

右によつて見れば、如何にその制限の嚴重なるかを見る可く、如何に大戰を始めた元兇としての罰則であるとは云へ、既に平和になつてから、いつまでも斯くの如き苛酷な制限を加へるのは條理に反すと云ひ得可く、ドイツ國民の憤慨措く能はざるも無理のないことで、よくも今まで辛抱したとも同情される。しかも當初の諒解の如くに、ドイツのこの軍備に相應する程に他國も軍備を縮小するなら問題もないが、會議を開いても縮小とは云はず、制限と稱して却て軍備擴張を實行する有樣なるに於てをやだ。既に國際聯盟の一員たる以上、不公平な取扱ひであることは明白で、ヒットラー首相が絶大の屈辱と叫び、全國民熱血の支持を受くるも已むを得ない次第である。

米、蘇、支三國との關係調整に努力
廣田外相所信を披瀝

【東京十七日發國通】廣田外相は十六日の第四次五相會議で外相年來の抱負を傾け長時間に亘る帝國外交國策の向ふべき方針につき大體次の如く所信を披瀝した

刻下の非常時局に際し帝國のとるべき外交國策は勿論軍備と併行して進むべきだがその根本要諦は戰はずして勝つ事である、卽ち現在の情勢に於て我國がとる實際的政策としては先づアメリカとの間に積極的の不戰工作を行ひ、然る後ソ聯との懸案を解決すべきである、若し米蘇との間に政治的整調を行ふ事に成功せば多年紛糾してゐる對支懸案の如きは自ら解決し得やう、然し米蘇及び支那は表面甚だ強硬なる態度を持し尋常一樣の外交手段のみを以てしては容易に最終的目的を達し得ざる事あるべきを以て、一旦事ある際には斷乎實力を以て臨み得るやう平生から斷えず理想的軍備を有して居る事は絶對必要條件である、斯くて我國が米蘇支三國の關係調整に成功するを得ればイギリス始め對歐洲外交政策の如きは自ら好轉すべきは期して待つべきのみである（寫眞は廣田外相）

話合つてゐる間に自然と意見一致
五相會議後 高橋藏相談

【東京十七日發國通】十六日の第四次五相會議後高橋藏相は語る

世間は五相會議で意見が對立してゐるかの如く餘計な心配をして騷ぎ立てゝゐるが、事實は決してそんなものではない、各自が意見を出して話合ふのだから種々の異なる所もあらうが、國家のために盡すといふ點では皆一致してゐるのだから話合つてゐる内に自然と意見が合つて來るものである、國防以外の内政問題についても意見が出てゐるが内政問題にはそれぞれ所管の大臣があるのだから五相會議で決めるべきものでなく、從つて會議でも内政問題自體の解決案を研究してゐるのではなく國防問題と關聯してその完璧を期するためには國民の氣分も引締めねばならぬからそのために教育思想、農村の諸問題をも解決しなければならぬといふのであるが、何れ閣議で決定さるべき問題であらう、會議は次の閣議の日も引續き開かれるであらうが、これで終るか如何か、その時になつて見なければ判らない若し終らなくても大演習後には豫算の編成にかゝらればならぬから會議は繼續出來ないであらう、會議は直接豫算と關係を持たせることもないので結論に至らねば豫算は豫算として審議を進める筈である、若し其後で必要が起れば追加豫算の方法もある譯だ、この種の會議は世界の情勢が動いてゐる以上日本だけの一方的立場から決めてしまふ譯には行かぬから問題が起れば其の度に關係大臣がよつて相談せねばなるまい、然してこれは從來屢々繰り返されてゐる事で何も特異の問題ではない

若槻總裁演説問題打切り

【東京十七日發國通】民政黨幹部は若槻總裁演説に海軍當局が聲明したので、黨としては本問題はこれで打切る豫定なるが、軍部之を蒸し返すのは遺憾だとして機宜の處置を考慮してゐたが、昨日午後海軍當局一部の意向として海軍聲明と若槻總裁演説は趣旨において殆ど同樣と諒解を求めて來たので之で漸く問題は打切りとなつた

有吉公使けふ北上
約一ケ月滯在

【東京特電十七日發】上海發電によれば、有吉公使は十七日上海發北上することゝなつた、これは國民政府の對日態度やゝ安定し黃郛も頻に日本の協力を懇請するので出動して北支の現狀を監視することゝなつたもので約一ケ月滯在して上海に歸ると

銀行團一行
溥儀執政に謁見

【新京電話】十六日午後七時三十分新京着の滿洲視察シンヂケート銀行團一行三菱銀行常務瀨下清氏外六氏は案內役の竹中滿鐵理事とともに十七日午前九時三十分執政府に赴き、執政に謁見その後軍司令官を訪問その他國務院財政部中央銀行等を歷訪挨拶するところあつた

奉天特務機關長
土肥原少將仰付らる

【東京十七日發國通】歩兵第九旅團長（廣島）土肥原少將は今回關東軍司令部附として奉天特務機關長を仰付けられた【寫眞は土肥原少將】

佛投資團代表來京

【新京十七日發國通】日佛合辦の對滿投資會社設立計畫の業務を帶び過般來滿鐵首腦部と折衝中のフランス經濟發展協會代表アンドレー・ドリヴイエ氏及び日佛對滿投資調査會幹事橫山洋氏は十六日午後飛行機にて來京したが、滿鐵と協議中の投資會社に關する基礎的原案については十三日滿鐵との折衝において兩者の意見が全く一致を見たためドリヴイエ氏は內容を本國に照會し、その同意を求めるとともに關東軍、大使館、滿鐵の諒解を得べく來京したもので前記關係方面の諒解を見れば東京方面の認可あり次第大連において假調印が行はれる筈である

事變殊勳者詮衡
本月中に大體了る

【東京十七日發國通】陸軍では滿洲上海事件生存者の論功行賞中殊勳者（金鵄勳章）の詮衡を急いでゐるが、右の中多門二郎中將以下第二師團關係の詮衡は大體今月中に終了する見込みである、右の内容は嚴秘に附せられてゐるが、第二師團は出動部隊中最長期間滿洲にあり且つ作戰行動も最も頻繁であつた關係上、殊勳者の數も既に凱旋した部隊中最も多數に上るとみらる

出迎へませう
第六師團最後部隊凱旋
十八日午前七時來着

鮮農現狀調査

【奉天電話】朝鮮總督府では十月下旬より來年三月に至る期間技術員を派して全滿鮮農の耕作狀態、農耕適地の調査、農産物の價格、肥料消費高、家畜飼養戶數、旱水害に並關係河川の水量調査をなす事となつた

于將軍一行

【門司十七日發國通】陸軍大演習觀戰の滿洲國武官于芷山將軍以下二十一名は十七日門司入港の香港丸で來朝第一歩を印した、なほ一行は午後一時出帆の同船で海路東上する

うらる丸の船客

【門司特電十七日發】十七日門司出帆大連行うらる丸船客諸氏
大阪商船社員水野道三、海外社々長神田正雄、三菱海上社員山口彦六、平泉洋行村井常藏、同橋口巳二、同根本富士夫、ゴム會社坂田善太郎、三井物産河野賴雄、山谷合資代表清水晶三

あめりか丸 十八日午前七時二十分大連港外着豫定

人事

▲梅園篤彦氏（貴族院議員）一行三名十七日午前九時發列車にて新京へ
▲原邦道氏（大藏省預金部運用課長）同上
▲川崎寅雄氏（國務院總務廳情報處長）同上
▲林棨氏（滿洲國最高法院長）同上
▲程崇氏（北滿特別區高等法院長）同上
▲佐々木正章氏（營口輸入組合理事）同營口へ
▲下山恭次氏（鐵嶺同上）同歸任

蛇角

外相、五相會議席上「戰はずして勝つ」の要諦を説く。
◇
帝國の外交國策、これで行ければ申分なし。
◇
この論、米、ソ、支の三國に飛んでどんな反響を見るか。
◇
無力の聯盟、獨の眞意を期待してる。
◇
もし本氣なら、纎悍ヒットラー君まだ大になめられてるわけ。
◇
全市内に空家僅かに五軒なりは大大連らしくない。

撫順炭礦九月中の生產高

【撫順電話】撫順炭礦山元は近來活潑なる活動を開始してゐるが九月中の生產高は左の如くで、硫安の如き近年にない驚異的好成績を示してゐる

△發電所 硫安生產四七〇キロ、拂出四七二キロ、硬ピッチ拂出八四二キロ、再生ピッチ生產七三六キロ拂出七二八キロ、クレオソート生產二〇九KT拂出四一六KT

△乾餾工場 塊骸炭混合、生產四二七キロ拂出三三六キロ、小塊炭混合生產三〇キロ拂出三三キロ、粉炭混合生產一二九キロ拂出四六キロ、骸炭タール生產二六KL拂出三KL、脫水骸炭混合拂出三六KL

△ピッチコークス工場 ピッチコークス生產一一八キロ、クレオソート油生產二六KL

△硫酸工場 硫酸五〇度、生產二八二九キロ拂出二九五〇キロ、硫酸六六度、生產二一キロ拂出三八キロ

△酸水素工場 酸素生產三九六八KL拂出三九七二KL、水素生產五九KL拂出五三七KL

東天紅 (226)
田中純一 林三 畫

何處へ行く（六）

文面は簡單であるが、何が彼女にかうした手紙を書かせたかは、容易に想像することが出來た。彼女は、あれから、大貫にそゝのかされたのだ。そして、自分でこのアパートに來て、前夜文子が泊つて行つたと聞いて、一圖にその噂を信じるやうになつてしまつたのだ。

自らに何のやましさも感じない相良は、あの夜、何氣なく、氣を失つて居る文子を、彼の部屋に連れて來たのであつたが、今になつて、鮎子にかういはれて見ると、彼女の誤解にも無理がない氣がした。彼は、あの浮塵な松波老人や、彼を社長とするあの映畫會社には、もう何の未練も持つてゐなかつたが、あの鮎子にかうした誤解を持たれ、その誤解のために、別れればならないことは、彼としても心外であつた。彼は少くとも彼自身や神田夫人が潔白であることだけは、鮎子に説明して置かればならないと思つた。

そこで、相良は、改めて、鮎子の家に訪れて行つた。例によつて内玄關に廻つて、鮎子への取次ぎを頼むと、女中は、愛想笑ひさへ浮べないで、

「お孃樣はお留守でございますが」と、答へた。

「何時頃お歸りでせう?」

「さア、何時頃お歸りになりますか、一寸解りませんですが……」

「何處へいらしたのでせう!」

「さア、それも伺つて居りませんですが」

先日までとは、がらりと變つた女中の冷たい態度には、相良も取りつく島がない氣がした。

「では、また、明日にでも伺ひますから、お孃さんによろしくいつて下さい」

「かしこまりました」

相良には、女中のいつて居る嘘が見えすいて居る氣がしたが、まさか家捜しをするわけにも行かず空しく引き上げるよりほかに、仕方がなかつた。

しかし、かうして相良が、深い失望の中に、とぼ〳〵と、麴町の屋敷町を、電車通りの方へ歩いて居る時だつた。突然、うしろの方からけたゝましい自動車の警笛が近づいて來た。それは、この大東京にも珍しい狹い通りなので、自然相良は、塀ぎわに寄つて、自動車を通さねばならなかつたが、通りすがる自動車の窓に、ふと目をやつた相良は、ちよつと彼の目をかすめた車內の光景に、われにもなくはッとした。

車の中には、今の今、不在だといひ張つた鮎子が、あでやかな訪問服を着て、女王のやうに納まつて居るではないか。而も、その同じ車の中に、明かに藤田庄三郎らしい青年紳士が、睦じさうに肩を並べて、何か話し合つて居るではないか?

相良ははッとした。同時に、その車に飛び乘りたい衝動が、むら〳〵と起つた。彼は、

「待てッ」と叫んだ。が、その聲が聞えたのか聞えないのか、車は更に速力を加へて、彼の前を走り過ぎてしまつた。

「畜生ッ」

相良は、口の中でさう呟きながら、見るうちに遠ざかつて行く自動車を、見送らねばならなかつた。

彼はまたとぼ〳〵と、電車通りの方へ歩き出した。

穰りの秋の神嘗祭
けさ宮中賢所大前において 嚴かに祭典御執行

【東京十七日發國通】天皇陛下には春二月十七日祈念祭に親く五穀の豐穰を祈らせ給ふたが、十七日は穰りの秋の神嘗祭につき新穀を奉奠せられ宮中賢所において嚴かな祭典を行はせられた、この日午前九時五十分迄に秩父宮、同妃兩殿下を始め、御在京各皇族方御參列、東郷、山本兩大勳位、齋藤首相以下各國務大臣其他勅任待遇以上の文武官等約二百名何れも大禮服又は正裝で參列、之より先賢所大前においては三條掌典長、立花掌典次長以下各掌典等奉仕し莊重な神樂歌の裡に新穀の神饌を供し奉り、三條掌典長恭しく祝詞を奏し奉れば同十一時、天皇陛下には御束帶黄櫨染御袍の御裝束も神々しく林式部長官、湯淺宮相前行、鈴木侍從長、本庄侍從武官長以下供奉申上げて綾綺殿より神嘉殿南廂に出御、伊勢神宮を御遙拜の後賢所の内陣に御參進懇ろに御拜禮御告文を奏し給ひ、續いて皇后陛下御代拜の拜禮、皇族方の御拜あつて陛下には入御、次いで參列諸員拜禮、十一時近く御祭典は滯ほりなく終へさせられた、尚此日伊勢神宮においても御祭典が行はれ畏き邊よりは勅使として八束掌典を差遣はされ奉幣せしめられた

醫大、空への飛躍を準備

【奉天電話】醫學の普及は空から……滿洲醫大航空研究會では滿洲學生航空聯盟組織に奔走すると共に近き將來滿洲國の片田舍まで飛行機で出かけると云ふ雄大な意圖の下に學生等も熱心に航空の研究を重ね飛行機操縱の前提として軍より貸下げとなつた自動車運轉の練習を續け、既に關東廳の自動車運轉手の免許狀を所持するもの二名あり、過日施行された運轉手の試驗に三名受驗し高家、山崎の兩君がパスし、これで醫大學生で自動車運轉手の免狀を所持するものは四名となつた譯で、飛行機下附後直に之が操縱練習に着手すると

大連空前の住宅難！ 空家たつた五軒
百家族の新採用者來連を控へ 流石の滿鐵・大弱り

空前の借家難時代、大連市中に僅か五軒しか空家がない——滿鐵は鐵道方面の業務の擴張につれ、近く鐵道省より第二次新採用を行ふ筈で目下東京において詮衡中だが今年中には約

五百家族 が來滿することゝになつて居る、その内約百家族ほどが來月匆々來連し大連市中に落着くことになつて居るので、滿鐵住宅係では昨今手分けして市中に空家搜しをしてゐるが手に入つた空家が僅か五軒、これでは到底百家族の新採用社員を收容する道がないので、やむを得ず右新採用者は單身赴任せしめ、家族は家が見付かり次第呼寄せるより仕方あるまいと頭痛をやんでゐる、たゞ滿鐵社員で奧地に赴任したが家がないため家族を大連に殘留させて居るのが二百ほどあるので、今秋より來春にかけてこの二百家族が奧に行きそれだけ空家が出來るわけだが

滿鐵では 拔け目なくこの二百軒の新空家に入れる社員を豫定して居る有樣で、大滿鐵の威力を以てしてもどうにもならぬ借家難だけに一般市民の苦痛は豫想外のものがある、かゝる住宅難を起した原因はもちろん滿洲景氣で人口が殖えたにあるが、今年は材料割高のために建築費が高くつくのと、工事請負人が奧地の建築界の好況に乘つて進出してゐるのであまり大連には家屋新築がなかつたことによるものである、從つて來年は奧地建築の一巡り濟んだことゝ相俟つて大連市内に相當

新築され 多少は緩和するのではないかといはれてゐる

事變直後の空家 千五百軒あつた
今ではボロ家も空いてゐない

右について滿鐵住宅係の話

隔世の感とはこの事で一昨年事變勃發直後に大連市内の空家を調べたら千五百軒あつた、それが今度は裏通りまで虱つぶしに探して五軒しかなかつた、また我々のところの調査では大連市内に一寸住めないやうな不良家屋が約千軒あることになつて居たが、今度調べて見るとそれにも全部詰つてゐるから如何に一般市民が住宅に困つてゐるかゞよく判る、なほ家賃も大家主筋の協定では値上げせぬことになつてゐるやうだが全體としては上つて居り殊に新築家屋は餘程値上げされて居る、よく市中から滿鐵が空家を高く漁るから家賃が上るといふやうな非難を聞くが、成る程滿鐵は昨年から何百軒といふ住宅を借りたが家賃は極めて公正に定めて居り、むしろ一般市民が住宅のない苦しまぎれに高い家賃でも構はずに飛びついてゐることが家賃値上げの最大の原因をなしてゐると思ふ

伊軍艦入港

イタリー軍艦カボット號は芝罘より上海へ航行の途中十六日午後五時大連に寄港二十九番バースに繫留中であるが、同艦は千百三十六噸の砲艦、艦長はフランセスコ・ルーター少佐、因に約一週間碇泊後二十四日上海へ向け出帆の豫定である

關水神社のお祭

老虎灘轉山屯(水產試驗場裏側、電車終點)に水神を祀る關水神社は明治四十一年關東州水產組合の創祀にかゝり年々盛大に大祭を執行し來つたところ水產會時代に入つて寂れた、然るに本年は關東州水產界が大いに潤つてゐるので十七日午前十一時より盛大に大祭を執行することになり祭典委員長たる御影池民政署長も參列し市内中小學生二百餘名の奉納試合(柔道及び劍道)餘興博多二輪加など行はれるほか各種模擬店を開き一般參拜者にも漏れなく引換食券を配付した(寫眞は祭典)

菊の秋

地上の掟は無情
取れぬ中濱君の簡保 變名で心中したゝめ

吹く秋風にさそはれ淸き戀を天國に結ばんと、ばいかる丸船上より相擁して黃海に身を投じた若き男女、中濱勳(二三)君と市内兒玉町淺野久子(二一)さんの悲しき心中は感傷の秋を彩る一挿話であるが、右心中事件を續つて中濱が平野警吏、久子が中濱久子と變名して乘船してゐたことが禍ひして「心中したと云ふ證據が判然としない以上、簡易保險も手に入らぬ」と十七日午前中濱の叔父市内駿河町居住濱崎千鹿氏が水上署保安係に出頭、これが善後策につき智惠を借りに來た、卽ち中濱は五百圓の簡易保險に入つて居るが事實心中して死亡したと云ふ證據が無いのみならず、兩名が變名してゐる關係で船の方でも容易に證明してくれず、手が下だせないと云ふのであるが、水上署としては同事件が内地に向ふ船上において起つたもので、門司水上署において取扱つた事件であるから、證明をと云ふ事なら門司の水警に依賴する方が妥當で、遺留品も同署に保管してあるから當然門司において解決すべきであると一應諭すところあつたがいづれにしても變名してゐた許りにそれがかうした方面にまで影響したことに對しその成行が注目されてゐる、因にこの悲劇を生んだばいかる丸の次航海で中濱の兩親が來連、黃海において船上より供養した上各方面に挨拶をする筈である

王道の蔭に蠢く 小匪、集結を計る
江省の治安ほゞ整備

【チチハル特電十六日發】黑龍江省に於ける討匪は本春を以て一段落を告げ今や烟部隊、黑龍江省軍を中心に爲政機關總動員にて治安維持工作に專念し「王道樂土の光明は北滿から」とのモットーの下に平和境の建設に孜々として邁進し、餘すは僅かに松花江沿岸に蟠居する鮮小匪賊と鮮人共產黨のみとなつたが、最近之等鮮小匪賊は到底日滿軍に抗し得ざるを知り、集結して一大賊團を結成の氣配あり、更に湯原縣に蟠居する鮮人共產黨は夜間共產學校をたて反滿抗日教育を施すとゝもに、匪賊並に蘇聯と巧に連絡をとりつゝあるため同縣警察隊では去る九月二十六日附近に居住する黨員高相英宅を包圍し、頑强に抵抗する黨員一名を射殺、四名を逮捕し共產反滿抗日宣傳文を押收したが、之を契機に引つゞき共產黨狩を斷行し江省治安の癌を除去する事となつた

光榮に浴する 初等教育功勞者
明治節の佳節をトし 市役所が七氏を表彰

大連市では十一月三日の佳節をトして市内各小學校並に公學堂に十年以上勤續し、初等教育に功勞のあつた七氏の表彰式を擧行、感謝狀と記念品を贈ることに決定したことは既報の如くであるが、右榮譽の七氏は次の人々である

▲櫻井勳四郎氏 小學校訓導として九年、兼校長たる事十五年にして、昭和七年三月退任、氏は第四尋常小學校(今の大廣場校)の初代校長として基礎を確立し教化普く成績優良

▲外池平氏 小學校訓導たること十三年、兼校長十年にして目下旅順第二小學校に勤務、氏は第六尋常小學校(今の松林校)の初代校長として同校の基礎をかため教化普く成績優良

▲倉島丑太郎氏 小學校訓導兼校長たること十二年、公學堂教諭兼學堂長として九年勤續し昭和七年三月退任、目下教科書編輯部にあり終始實際教育の樞機に參與しその教化日滿人に普し

▲越川直作氏 小學校訓導として十三年、兼校長として七年勤續目下關東廳にあり、氏は大正小學校初代校長として基礎を確立し教化普く成績佳良

▲國本小太郎氏 小學校訓導兼校長たること十六年、第一尋常小學校(今の朝日校)の初代校長として基礎を確立し教化普く成績優良、昭和六年四月退任し目下教科書編輯部に勤務

▲海老澤五郎氏 小學校訓導四年兼校長十一年の勤續者で沙河口小學校の創始者として經營に當り教化普く成績佳良、大正十二年二月退任、目下東京に居住

▲淺井政治郎氏 公學堂教員兼學堂長囑託、民政署一年通算十二年の勤續者でその間大連公學堂規程を起草すると共に、滿人教育の實質的基礎を確立し功勞顯著、氏は大正六年四月退任して目下東京に居住

ホテルの金庫破り 奧地へ高飛び
犯行直後大連驛から

十六日拂曉、大連ヤマトホテルの大金庫から現金二千圓入りの袋を引きずり出して巧に逃走した同ホテル夜間接客係尾場義雄(二三)の搜査は、未だ市中潛伏の見込みで十六日徹宵大連署司法係員總出動で歡樂街を中心に行はれたが、遂に發見するに至らなかつたところ十七日朝になり、犯人は犯行後午前七時五十分發列車で瓦房店に高飛びしてゐる足取りが洗ひ出され、瓦房店警察署に手配搜査の結果、十六日夕刻まで同地の某所に潛伏してゐたが本紙夕刊掲載の記事と自分の寫眞を見て指名犯人とされてゐるに驚き、直に支那服に着替へて巧に變裝し新京行き夜行に乘つて奧地方面へ逃げ延びた事實が判明した、大連署では直に沿線各署に電報手配し犯人取押へに躍起となつてゐるが、既に逃走路は完全に斷たれ最早逮捕は時間の問題と見られてゐる、なほ犯人は遊興した形跡なく盜んだ大金はそのまゝ所持してゐる模樣である

純眞の乙女から 血染の日章旗
畑〇團の將士・感激

【チチハル特電十六日發】滿洲事變の勃發以來銃後國民の前線將士に對する後援は嵐の如く幾多の美談佳話を生んで、軍部を感激の極に達せしめてゐるが、平和の曉鐘鳴りわたつた二ケ年後の今日に至るまでその赤誠は斷絶することなく、慰問品に慰問袋に感激の波は母國から前線へと送られてゐる

その一例——去る十日チチハル駐屯の畑〇團司令部藤村參謀の許へ「滿洲の忠勇なる兵士樣へ」と表書した一通の慰問狀と共に飄旗の血染の日章旗が屆けられた、差出人は足利高等女學校の制服の處女二人で、腕を傷けて流れる鮮血で製作したといふ日章旗を前にして司令部將兵一同感激の淚にくれたが、慰問狀は次の如くである(原文のまゝ)

私達の深く信賴し感謝して止まぬ勇士樣、忠誠を盡すのみにて一杯になつてゐらつしやる兵士樣の腦裏にもやはり故鄕の山河人々の面影が往來する事が御座いませう、故鄕の地上にも凋落の秋は訪づれつゝあります、そして巷にも……澄み切つた空は如何にも透徹した無限の犠牲を私達になげ與へます、さやかに犠牲の色を帶びた兩崖山は靜かにそして落付いて私達の計畫に共鳴するかの樣に思はれますので無限の喜びを感じます、夜は美を超越した淸淨そのものゝ樣な虫の音と共に勉强をして居ります、それがすんでから總てを忘れて凡ゆる世塵を洗ひ去つた樣な氣持で、兩崖山と親しく話し合ふのでございます、その崇高な兩崖山は人工的な繁華な光景の上に頂だけを表して私達の目前に立つて居ります、そして何よりも一番勉强の合間に兩崖山に向つて「若し私達が男に生れたなら……」といふと「戰場で働らいてゐる人を精神的に慰め勵ましてあげるのがお前達の使命ではないか」と云ひます私達は自分の本分を自覺しました、そして滿洲國承認の日に作り始めました、そして滿洲事變の勃發の日に市役所へ持つて行く事が出來ますので大そう嬉しうございます、これは粗末なものでございますが私達の純眞そのものと思つて下さい、これを作ります時は無我の境地でした、そこには唯至情があるばかりです、いくつかの同じ日章旗が出來上つた時に思はずそれ等を差上げました、その時の氣持は名狀出來ません、血液は二人のでございますけれど二人の魂はピッタリ融け合つて一つの物となりました

それから大神宮樣でお祓して戴きましてお守も一緒に戴きました、私達の心此日の丸そのまゝでございます、そして私達の魂はいつも兵士樣のお傍について何時もお守り致します、兵士樣どうぞ日頃お培ひになられた處の日本の眞意義を大いにおあげ下さいます樣誠心よりお希ひ申します、そして靑空に高く翻へる日章旗の如く何時も淸く朗かにそして強く……私達は益々自重致しまして兵隊さんの御苦心の萬分の一にもお報い致したいと存じます、では兵士樣の御健康と忠誠をお祈り致します、さよなら

九月十八日
栃木縣足利高等女學校
小林貞子
源田ヨシ

勝美夫人の取調べ續行

華やかな博士夫人から飽くなき痴戀の生活、それからアッと云ふ間に監房生活へと急轉落した兒玉勝美夫人は、その後連日連夜司直の取調を受け、沙河口署留置場第一號室であわたゞしくも餘りに醜き半生の夢を追つてゐるが、今は唯戀もなく意地もなく全くの佛心と化して素直に取調に答へてゐる、十六日夜は高井檢察官の十時間半に亘る取調べ後沙河口署の留置場に入るや、もと此の室に博士が留置されてゐたとも知らず博士の西枕に對し勝美夫人は東枕に昏々と眠り續け、十七日朝係官が朝食の官辨をさし込んで初めて目覺めたと云ふ、第一號室の前には夫人が高野の聖山まで履いて行つたフエルトの派手な色模樣の草履がキチンと並べられ、その前には日本メソヂスト教會婦人部より差し入れられたチリ紙が數束重ね散らばつてゐる、十時、夫人は絽の羽織に着換へ岩崎刑事に護られ法院に向つたが、法院二階第四調室に入れられ高井檢察官の第三回訊問を受け中園は九時半より阿部刑事部長が刑事室にて取調べを續けてゐる

進行中の電車へ 空氣銃

十六日午後五時三十分ごろ七號系電車「二〇三號」が常盤橋に向つて初音町サツマ溫泉前を進行中、後部の硝子窓を空氣銃樣の彈丸で射ち破られ、乘客は驚き車内は一時大騷ぎであつたが幸ひに乘客に異狀がなかつた、屆出により初音町派出所員現場に急行附近を取調べたが何者かの惡戲と見られてゐる

漸く下火の ペスト

【奉天電話】滿洲國防疫所十六日の報告によれば、通遼西方部落にペスト樣患者二名發生し調査中、パインターラ方面防疫第二班が通遼へ歸つての報告によれば、九月十六日以後十月七日までの死者三十九名あり、その後發生を見ないと、又錢家店に出發の興安省調査班の報告にはカラハン王府東方六十支里の一部落にペスト患者らしきもの發生目下詳細調査中

國通峰氏結婚

滿洲國通信社庶務課長峰鶴治氏は滿洲日報編輯局長細野繁勝氏、永原織治兩氏夫妻の媒妁により瀧野龍郎氏長女ふみ子孃と婚約整ひ來る十一月三日大連神社において擧式、同夜六時より遼東ホテルにて披露宴を催す由

故淺川氏追悼會

滿洲柔道有段者會では來る二十四日は同會幹事故淺川柳作氏が鞍山大孤山爆發に際し不慮の殉職を遂げた五周年忌にあたるので、同日午後四時半より大連春日町大蓮寺において同氏の追悼會を催すこととなつたが多數會員の參拜を乞ふ由

天氣予報 十八日
南西の風曇一時晴れ
滿潮(午前九時三〇分 午後九時五〇分)
干潮(午前三時一〇分 午後三時二五分)
各地溫度(十七日午前十一時)
大連 二一 奉天 一九
旅順 二〇 新京 一八
營口 一九 新義州 一九

善鬼惡鬼（231）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

烙印（三）

これが樂齋のいつもの癖だつた。

ニヤ〜〜と笑つて、ねち〜〜と呟いて、ぢり〜〜とすりよつて來る。丁度蛇が蛙をねらふやうに、一氣に相手を呑んでかゝる。

「五郎兵衛が何だ。あんなもの弟でもない、兄弟でもない。生れながらにして敵同士だ」

「樂齋さま、どうぞ後生でございます、つまらぬ冗談は止めにして下さいまし」

「はゝは、あやまるには及びません。私はお前に賴んでゐるのだ。心をこめて、手をついて、いや、命がけで賴んでゐるのだ」

「あなたに賴まれる事は何もありません」

「お前はなくても、私にはある。おぎん、私の心の苦しさを察してくれ。私はけふが日まで、我れと我心をおさへつけた。併し、おさへてもおさへ切れぬ我心だといふ事をはじめて知つたので、かうしてお前に聞いてもらひたくて來たのだ」

おぎんは横向になつて、知らぬ顔をしてゐた、はねかへせば、つけ入つて來る。下から出れば、向ふも下から出る。いつまでやつてゐても果しのない執念深さだ。さればさて、強く出るか、逃げるかしたら、當然、力づくでかゝつて來るにちがひない、既に牛の御前の例もあるので、無言の儘で受け流さうといふ氣になつてゐた。

樂齋は、相手に頓着なく、ねち〜〜と云ひつゞける。

幾度おさへても、すぐにあたまを持上げて來る戀心、おはまが戻つて來たので、一旦は、落ちつきかけたが、そのおはまは怖ろしい女だ、良人の目の前に、鐵五郎を引きつけ傳右衛門を引きよせた。

それだけの事を、くど〜〜とならべたてゝから、一段言葉が強くなつた。

「打棄つておけば、方圖のない女め、こらしめの爲め、エレキをつかつて、鐵五郎も傳右衛門も、束ねて燒き殺して了ひました」

「まあ怖ろしい話を、——そんな話はやめて、どうぞおかへり下さいまし」

「はゝは、ちつとも怖ろしくない。私に仇をする奴は、相手をかまはず、何人でも燒殺して見せます。長吉でも五郎兵衛でも、——次第によつたらおはまの奴を、燒き殺さうかと思つてゐます」

「もし、どうぞおかへりなすつて下さい。聞きたくもない話を、いつまでも云つてゐられては迷惑です」

「お瀧の奴め、二人まで殺されてゐながら、まだ懲り性もなく、近頃は、金太郎とかいふ小僧を手なづけて居ります。私はもう我慢が出來なくなつた」

齒ぎしりをしながら、我家の方を睨みつけた。

おぎんは五郎兵衛のかへりを、手繰つて引よせるやうにして待ちわびてゐる。樂齋のいふ事など耳に入れまいとするのに、根強い言葉が、ねち〜〜といつまでも耳のそばでねばりつゞけた。

「あいつめ、私が熱發をいたして晝夜苦しんでゐるのに、私の枕許へ金太郎を引よせて、傍若無人の振舞をいたす奴だ。あんな女は、一旦殺してもあきたらぬ奴だが、一旦緣あつて夫婦となつた女ゆゑ、今少しの間かんべんしてつかはす。併し、おぎんどの、心のいらだたしさを押へるといふものは、どんなに辛いかお前には判る筈ぢや。私が心のいらだちを靜めてくれるものは、三千世界におぬし一人ぢや。おぎんどの、嘉重太郎一命をかけての賴みです。親身になつて聞いて頂きたい」

おぎんは逃げ場もないほど押しつめられてゐた。

「樂齋樣、あなたの仰しやる事は一つとして理窟にあひません。皆んな、手前勝手といふものです。エレキとかいふ學問のお力では、日本一のあなた樣、昔の平賀源内どのよりえらいといふ事を、五郎兵衛どのは始終云つて居られますのに、そんな無茶苦茶を仰しやるやうでは、學問の力も何もあつたものではありません」

理づめでおしかへして見やうとしたが、そんな事はこたへなかつた。

「はゝは、學問が何だ。私は私の心の滿足を遂げるために、エレキの學問をおぼえたのだ。このエレキが、私の敵を燒き殺す、私の心の慾をとげさせてくれる」

ひひひと笑つて、片手に持出したのはエレキの小筥であつた。

「おぎん、いや應の返事をしてもらひたい。それでないと、このエレキがものをいひます」

小筥を高々とかざして、白い眼が、ぢつとにらみつける。

常盤座の銀幕に 海の神秘を公開

愈よ本日から『海底』を上映 本紙讀者は優待割引

海の神秘を發いた最新の映畫として學術的にまた内容的に各方面の注目を集中してゐる映畫「海底」は愈々十七日から常盤座で晝夜二回本社後援にてパ社特作品「謎の眞空管」と併映するが「海底」はウイリアムスン大佐が市俄古フキールド博物館の後援を得て海中撮影の特殊の装置をなし今日までカメラの未開境地として興味をそゝつてゐた海底の撮影に見事成功した記錄さるべき實寫映畫で、獰惡な鱶と人、大章魚と人の悽然とする海底の爭鬪を描き、また一部分は天然色によつて珊瑚の林と海の伊達者綺魚の大群を寫して海草ゆらぐ海底の美觀を遺憾なく見せてゐる、また「謎の眞空管」はエドマンド・ロウとヴイクター・マクラグレンの名コムビにより娯樂映畫として申分のない面白い探偵劇を展開してゐるから、この興味百パーセントの洋畫番組はあらうなは入場料は一般階上九十錢、階下七十錢を本紙刷込優待券を持參すれば階上六十錢、階下五十錢に割引することになつてゐる

老衰病を防ぐには 海草の葉綠素中の成分が一番

腦溢血狹心症の ……豫防と治療の効果……

老衰病とは全身動脈硬變のこと

不老長壽法とか若返り法とか近頃一層八ヶ間敷いはれるやうになりました、これに乘じて事實效なきものが老衰にも效く中風にも良い血壓も下るなど〻出放題の大宣傳をしてゐるものが雨後の雜草の狀態ですが老衰病の本體や腦溢血中風狹心症の本態が動脈硬化症であることが明瞭になつた今日ビール滓の如き或は通常下劑の如きものが根本から効く道理がないと思ひます、それには第一に血管の硬化を防ぎ又硬化した部分を片時も早く加療することが肝腎でありますさうすれば生殖線は自ら活動旺んになりホルモン分泌適度に行はれ元氣旺盛いつも若々しさを保つてゆきます、支那から渡來した何首烏とか人參とか肉蓯蓉等で老衰を防ぎ性欲を復活せしめたと喜んだ時代は過去の夢であると同時に無暗に外國製劑のホルモンとか臟器藥とかいふものに陶醉する時代でもありません。

蛇酒やアルコール分の害

蛇酒や其他アルコール分を含んでゐる飲用物は一時的に興奮を起して痩馬に鞭打つもので却つてあとが惡ひ根本の動脈を丈夫にすれば骨老衰現象は消へてしまふのであります、故に海草の葉綠素中の貴重成分を多量に含む海貴來が一番良いと思ひます、其証據には畏くも御大典の時長壽の天杯を授けられました東京府內の高齡者一萬四千名の健康診斷を行つた結果皆其の共通なりし點は動脈が年より非常に若く軟かで血壓も比較的低くそして平靜であること脈搏平均七十六、體溫平均三十六度、でありまして十人中八人迄尿中に極僅か蛋白があつたことであります。

八十才以上の蛋白尿の可否

この蛋白尿は八十才以上の高齡者には當然の自然老衰の一現象で輕い委縮腎を立證されてゐます、即ち腎血管が硬變老衰に傾いた故であります血壓の低いこと平靜であることが壽命の短長に密接の關係があります、四十才頃から血壓の高いものは決してなをざりに出來ません腦溢血や中風狹心症等の素因があるのであります、かように觀察するときは一日として海貴來を手放すことは盲人から杖を取りあげたやうな結果を招きます、一生中最も働き盛りの人々の生命を忽如として奪ひ去るものは腦溢血狹心症、尿毒症等が主なるものであり其原因症は動脈の硬化であります。

左記の病狀は腦溢血中風の警戒せよ

肩の凝る人、めまひのする人、どうき息切する人、耳鳴する人、重頭、頭痛の人、不眠症の人、手先足先のシビレ冷える人、手足の浮腫を起す人、首筋がつまつて頭が押へつけられるやうな人。

これは一般老衰症狀でありますが主に高血壓と動脈硬化の進んだ時に起る症狀でありますから腦溢血や中風の發作を防ぐのと動脈硬化性老衰病を阻止するために海貴來の服用を積極的にお奬めいたします。

男女中年以上の左記の方々に

美食主義者、飲酒家、喫煙家、心身過度、疲勞者、大動物肉食者、中風患者、中風血統者半身不隨者、血壓亢進者、腦溢血患者、早發性硬化症、老性神經衰弱患者、神經痛、リウマチス、便秘症、耳鳴肩のこり、腦充血のぼせ症、頭痛患者、不眠症、

等の人々は平素欠かさず海草精髓海貴來を服用すれば血管硬變を軟らげ血壓を低げ血行を可良にし而して內臟分泌を適度ならしめ一般老衰病並に老衰現象を或る程度まで防ぐことができ得るのであります。

腦溢血、中風、等で身體起居自由を失ひ永く病床に呻吟する人も悲觀せずに氣永に本劑を服用すれば漸次回春の喜びを得らる〻のであります。

血壓はいよいよ昇り危季近づきましたたゞ用心に若くはありません

海貴來で効を奏し感銘せる人々

腦溢血で二ヶ月も半身かなはず食事は素より大小便まで家族のものにとつてもらつてゐた患者が海貴來を服みはじめ一ヶ月半目に室內は杖を持たずに步行ができる樣になつたと、大喜びで感謝の禮狀を寄せられた人。

……◇……

動脈硬化症の中風で一年半も手足がしびれ、半身不自由で困難した人が海貴來二三ヶ月連用した結果快癒し元氣よく働いてゐると感謝狀を寄せられた人。

……◇……

某醫師が動脈硬化症と萎縮腎を併發してゐる患者にいろ〱藥物を與へて見たが思はしくなかつたものに海貴來を處方した所が數時間後に非常に尿量が增加して翌日は大便快通と同時に食慾は增進し僅かに新陳代謝が旺盛になつたそして宿痾の痲痺と浮腫あるものが七日間で奏効したといふ某醫師の報告があつた。

……◇……

又腦溢血で右の手足か利かず十地かくはかばかしくなかつたのが海貴來を知つて直ちに近所の藥局で買求め服藥すること丁度一週間今は立派に右手で手紙を書くやうになつたと禮狀を寄せられた。

◇海貴來適應症

早發老衰病と目さる〻動脈硬化症血壓亢進症、中風腦溢血、腦充血腦神經衰弱症、神經痛、リウマチス、ヒステリー、頭痛、不眠、便秘、利尿、肩のコリ、腰痛

◇海貴來藥價

百九十二錠入二圓、四〇八錠入四圓、六百四十八錠入六圓、千二百錠入拾一圓、二千四百錠入二拾圓 郵便カワセ又は振替注文は送料內地無料代金引替は送料切手廿五錢必ず前納のこと。

◇全國各藥店にあり

東京市本鄕區菊坂町五十二番地
日本總發賣元 河合洋行
振替東京四六一八二
電話小石川五一一二二

◇病理說明書申込次第無代進呈

名藥の畑に

がつちりと根を卸した

素晴しい健康兒 吹きまくる小兒病の嵐を尻目に悠々とはぐくまれ行く

家の礎石 國の名玉

小兒良藥 ヒヤ奇應丸

主効 カン、ムシ、キツケ、ヒキツケ、チエ熱、ムシ熱、風熱、夜泣、青便、胎毒下し、ホウソウ、ハシカ、胃腸衰弱、其他弱イ小兒

藥價 二十錢ヨリ十圓迄 外ニ徳用包 一圓

8-A-17

無代進呈「育兒之友」（新聞名記入申込）

大阪天滿橋
本舖 樋屋合資會社
振替大阪二二六〇番

レートクレーム

明粧の秋！

美よ、若さよ、明朗よ！

レートクレームの愛用者はいつもお若く明朗な近代美に輝いて居られます。

朝 洗面後の一つけは今日の美の創作です

夜 就寢前の一つけは明日の若さの豫約です

朝夕缺さず本品を御愛用下さい魅力溢る〻若肌におなりです。

―目下大懸賞付賣出し中―

レートクレームの空箱をお近くの販賣店へお屆け下さい。全國の販賣店では幸運を皆樣にお取次致します

飛躍的の輸出增加 世界美容料の權威 レートクレーム

CREME DE LAIT

レート白粉本舖

株式會社 平尾贊平商店 東京

滿洲日報
昭和八年十二月十五日 第三種郵便物認可
朝夕刊共十二頁
印刷人 本村武盛

聯盟の重壓を免かれ 擧國一致强化に有利
ドイツの脱退敢行事情

【東京特電十七日發】某所着情報によればドイツが聯盟脱退の理由及び今後の見透しは次の如くである
一、日本の脱退により聯盟の無力が暴露したため、これに倣ふことを最善と信じた
一、アメリカは國内事情から聯盟を離れつゝある
一、英佛は對立關係にあつて兩者が一致してドイツに當ることは不可能だ
一、バルカン及び地中海におけるイタリーとフランスの確執は險惡化してフランスは苦境にある
一、ソウエートはフランスに接近して反獨態度を執つてゐるが、日本との形勢重大となり、歐洲問題を考へる餘裕がない
一、對獨經濟封鎖は各國の足並み揃はず假に實施したとしても苦しむものはフランス其他の各國である
一、この脱退は對内策からみても時機を得たもので之によつて擧國一致がます／＼强化される

對獨回答案表決に ハンガリーは棄權
蘇聯、トルコ、波蘭三代表は留保

軍縮一般委員會緊張

【ジユネーヴ十七日發國通】國際軍縮會議一般委員會は十六日午後四時異常な緊張裡に開會、ドイツの脱退により決裂の危機に瀕した軍縮會議今後の對策を決定する重……受入れないからだ、軍縮幹部會は今軍備平等權實現のため安全保障の點に照應する漸進的軍備縮小を實行すべきプログラムを一般委員會に提出するに決定したばかりであり、この時に當つてドイツ政府がこの擧に出られ……十月二十六日迄休會する提案を滿場異議なく可決午後五時散會した

回答文に 取合はず
ドイツ外相談

英皇帝陛下 御憂慮
歐洲政局不安に

獨の聯盟脱退は 當然の歸結
廢帝カイゼル絶讚

日露開戰機運を釀成
ユダヤ人の暗躍頗る猛烈

非武装地帶の近況を探る
自衛力二萬
「聯莊組織」の强化（下）
唐山にて　一記者

協定地區の警察力

長期抗日策

伊首相沈默

米代表は 出席せず
歐洲各種會合に

河北政局不安去る
方・吉降伏、土匪の剿滅も近く
對日信頼深めらる

方、吉外遊か
一先づ天津佛租界に落着き 中央の給與を待つ
何應欽通電
方吉投降に關し

日支關係の調整 支那に誠意あり
有吉公使語る

世界第一主義の 軍擴を强調
米國海軍長官ス氏

關東軍顧問人選

國境侵入の 怪露人三名逮捕
滿洲國側抗議を一蹴

實業部計畫科 長等着任

農村問題の 根本的國策樹立
近く三相會議を開く

第六師團 最後部隊凱旋
十八日午前七時大連驛到着

遺骨慰靈祭
十八日午前八時半より埠頭にて

紀州柑橘上場 と取扱指定

赤十字授賞式

上海爲替情報

上海標金

海外市況

縺れて解けぬ 中央卸賣市場

市と市會との對立 (下)

小川市長に責任はないだらうか

◇…目下問題になつてゐる小川市長の市場收拾案は市場を常軌に引戻し繁榮させるため、邦人仲買人に對して月本輸入品全部につき一分五厘の斡旋料を出し、滿洲國人仲買人にも山東輸入品全部につき四分の出荷奬勵金を出すほか從來一分六厘だつた日滿仲買人への步戾しを二分に增さうといふのである、これに對し監督官廳ではその方針を是認し、邦人仲買人は固より異存なかるべく、滿洲國人仲買人側も實力があるだけに邦人との間における多少の差別扱ひはあまり追及せず、たゞ出荷奬勵金の支出が有名無實に終らぬやう山東物の場外取引を嚴重に取締つてくれといふ至極わけの分つた意向を洩らしてゐる、次に市會方面でも本案の內容そのものについては必ずしも反對ではないのであつて現にあまり議論してゐない

◇…そこで第三者の立場から簡單に述べるが、元來卸賣市場では種々名目こそ異るが要するに武戾した卸賣人や仲買人に與へて圓滑な蒐荷を期するのを通例としてをり、殊に大連中央市場では未だ市營單一制として一人步きの出來ない現下の幾多の特殊事情を考へ合すればこれ位の步戾しをなすのは寧ろ當然だといへやう、さうすることにより中央市場らしい市場になるのであつて、これがため市場財政は却てよくなりこそすれ危殆に瀕するといふやうなことも考へられない、但し原案のやうに斡旋料を無期限に出すといふ取極めは將來問題を生じ易く、且つ市宛に直接送り附け來つたものについても無期限に斡旋料や奬勵金を出すことも將來單一制の趣旨に悖ることになるから豫かじめ入念に研究しておく必要があらう

◇…かやうなわけで案の內容そのものは大體において支持されてをり、市會でも內容に關する限り必ずしも反對ではないが市會にはまた獨自の立場があるのである、それは前回に述べたやうに小川市長は十二萬圓で卸賣人を收容すると公約したのに市會に諮らずして世話料を出すといふ越權行爲を敢てし、其後本年三月迄の世話料支出に當り市會は已むを得ず事後承認を與へた時にも市會は將來この種經費の支出を認めぬと決議した然るに市場の紛糾は世話料問題に根ざしてをり、今度の解決案は結局世話料の變形に過ぎぬ、無論市會だつて情勢の變化に伴ひ必要を認むれば過去の決議を覆へすに吝でないが、こんな工合に小川市長の見透しがつかなさ過ぎたため市會の立場を傷つけられた揚句無條件について行くのはやりきれぬ、なほ關東廳當局だつて市會の與り知らぬ世話料問題を解決することを強調するのみで市會の立場を閑却してゐる嫌きがあつたのは遺憾だといふのである

◇…これまた尤もな次第で要するに市會としては解決案の內容に對しては必ずしも反對ではないが從來の經緯に鑑みモウ少し市會の立場を尊重してくれなければ小川市長には安んじて市場問題を任されぬといふ不信任の意をこめてゐるのである、從つて微妙な情勢につかないナンセンスも飛び出す事變以來軍の衞生班としては…ある…が見方によれば第一義的の反對論でないだけに却て政治的に解決する餘地も殘されてをり、結局小川市長としては不明を謝し市會の面子を立てるといふ風に折れて出ることにより道は開かれるであらう

◇…最後に市民はどう觀るか、先づ大切なことは飽くまで實際に卽して當面の市場收拾を行ふことであるそれには旣述したやうに幾多の行掛かりがあるがそれは結局過程であり、それに上場品の大宗をなす蜜柑の出廻り最盛期も目前に迫つてゐるから關係各方面特に小川市長の善處により一日も早く問題解決をはかりたい、次に斡旋料支出の如きものが決つたとすれば今後豫算編成に當り每年問題を蒸返すのはわづらはしく市場のためにもならぬから例へば何處の中央市場でも行つてゐるやうに步戾しの如き經費は一定金額を定めてその支出權限を市長に有たせるといつたやうな案を關係方面で研究して問題を根本的に據拭してほしい、なほ從來殆ど顧みられてゐない市場業務改善に力瘤を入れることが緊要である、現狀では出荷主をして憤激せしむるくらゐ無設備汚穢、亂雜さを暴露してをり、最も大切な仕切も會計法規に縛られて大連だけで少くとも一週間を要するので荷主に非常な苦痛を與へ商內振りにしろ各生產地や集散地における當日の相場を市場吏員が盡く腦裡に入れて極力荷主のため賣上げるといふやうな訓練も施設(例へば調査係の如き)も意氣もなく總てが機械的で「デンミタ三エンケントウ」といつた工合に間の抜けた商況返電を打つやうなぶざまでは心細い、商賣はむづかしいが市が本氣で市場を運營するつもりならモット業務改善をやられればうそだと心ある市民は叫んでゐる(終)

奉天醫大勝つ

對滿鐵、大倶ラグビー戰

醫大14－6滿鐵

奉天醫科大學對大連滿鐵ラグビー戰は十七日午後二時より大連運動場において高尾(主審)木島、井原(線審)三氏審判の下に開始したが十四對六で醫大勝つ

二分中央ルーズの球滿鐵に出でTB線パスの後齋藤キックし醫大生田よくとつてキックせしも滿鐵中山に當りバウンドせし球左中間インゴールを轉々せるを濱口押へてトライノウゴール、爾後醫大滿鐵陣にてTBパスを繰返し七分上野、米滯、柘植と渡つてトライ上野コンバート▼爾後中央線をはさみ一進一退を續けしも二十二分醫大陣二十五碼タイトの球醫大に出でTBパスにて上野米滯柘植と渡り柘植トライノウゴール▲二十八分醫大ゴール前にて反則し滿鐵中山ゴールをねらひしも惜しくも入らず爾後一進一退する裡にハーフタイム

◇後半…八分滿鐵ゴール前ルーズの球醫大に出て栗矢左中間にトライ・ノウゴール▼二十分滿鐵陣二十五碼邊にて醫大上野キックし滿鐵インゴールに轉々せしを米滯おさへて左中間にトライ▼二十五分醫大陣二十五碼ルーズの球滿鐵に出て根岸密集中を拔けて右隅にトライ、柏原ゴールならず爾後滿鐵奮起終始醫大陣にて戰ひしも醫大に阻まれ得點に至らずノウ・サイドとなる

FW	田本下田井島井石矢川植滯野瀨田
HB	中濱大久折兒古大栗
TB	石柘米上廣生
FB	林岸內邊崎島子口山藤田山口見原 小根池渡杉大田野西齋尾中濱永柏

審笛

醫大はどの點といつて取り立てゝいふ程の特徵のあるチームではないが、どのプレーヤーもよく練習を積んで全體として纏りのあるやうに見受けた、スクラムはサードローが初めから組んで居た、これが滿鐵を第一步において押し勝つた原因である▲醫大のサードロー兩ウィングは常にリメインしてゐた、あれではゲームは圓滿に進行しないペナルティーをとられた時だけがリメインであつたと思ふならば大間違だ、それから明瞭なファウルプレイがあつた、滿洲最強のチームとして三思猛省を促したい▲滿鐵は要するに練習不足である、スクラムの押し、ハンドリング、何れも駄目だ、殊に手を拱いてボールを眺めて居る等問題にならぬ、永見の負傷は氣の毒ではあるがそれを差引いても尙みじめだ、緊褌一番せられたい、兩者に共通する點を指摘するならばフッキングが早や過ぎるやうだ、又ボール離れが惡い、尙是はスタンドで聞いて居たのだからどちらのチームか判らないが隨分喧しい、一流チームの品位を保つ上に是非自重して貰ひたい▲最後にレフェリーの參考迄に、スクラムが廻つたら組直させる方がよいと思ふ醫大の二番目のトライは正しく九十度以上廻轉して居たスクラムから出たボールであつた、又にスクラムのマークは明瞭に示し、そしてそれが正しく守られたかを見屆く可きであると思ふマークを離れて飛んでもない地點でスクラムが組まれて居た事が屢々あつた(W生)

經過

(前半)	滿鐵	3	0	0	0	0	3
	醫大	0	5	0	3	0	8
(後半)	滿鐵	0	0	0	3	0	3
	醫大	0	3	3	0	0	6
	合計	14－6					

◇前半…滿鐵トスに勝ちプール側(風上)に陣し醫大キックオフ、開始

醫大11－3大倶

引き續き午後三時三十分より大連倶樂部對奉天醫科大學戰を田中(主審)有田、矢原(線審)三氏審判の下に開始したが十一對三で大倶もまた敗る

經過

(前半)	大倶	3	0	0	0	0	3
	醫大	0	0	0	3	0	3
(後半)	大倶	0	0	0	0	0	0
	醫大	0	0	5	0	3	8
	合計	11－3					

◇前半…大倶トスに勝ち風上(プール側)に陣し醫大キックオフ五分大倶重量あるFWの健鬪で左隅に攻めその直後のルーズの球を桂得て飛込んでトライノーゴール▼十分大倶FWの漸く見え始めたつかれに乘じ醫大はスピーデーなプレーでよく球を得るが老巧な大倶のHBに阻止されてならず漸く二十分、大倶のキャリーバックに依る南隅のスクラムを押しきつたがならず三度目のスクラムを辛くも押しきつてトライノーゴール、二十五分大倶岡島のキックをこれを追ふ小手川よく醫大のFBを押へたがルーズのヒール・アウト遲くてならず惜しいチャンスをのがす裡ハーフタイムとなる

◇後半…大倶キックオフ、四分醫大ペナルティー・キックを得ゴール前にタッチし、ライン・アウト後のスクラムを醫大押しきるると思はれたが桂の好ダッズルに中央線に返さる、十四分大倶中央線左のラインアウトよりの球を岡島好キックを醫大TB線の背に送つたがタッチにそれてものにならず、二〇分自陣二〇ヤード南側のルーズより醫大廣瀨、柘植とパス柘植カットインし大倶FBのタックル定まらずポスト直下にトライ、廣瀨コンバート▼二十一分キック・オフ直後の球を大倶上田得て突進よく、三〇ヤードのタッチまで漕ぎ付けたがあと續かず二十三分、醫大陣二十五ヤード線上でペナルティ・キックを得て立上ゴールをねらつたがならず、二十八分醫大中金自陣一〇ヤード右のラインアウトの球を得よくゴール前五ヤードに到つたが大倶藤川の好タックルあつてその直後のルーズの球醫大に出たがHB判斷を誤つてトライのチャンスをにがしたが大倶の反則にゴールをねらつて成る

(大倶)		(醫大)	
FW	上田田島上原川田 立藪內寺畔北北梅	FW	田本島藝瀨山野弟石 西橋福安廣須中大井丸篠
HB	桂 島川谷	HB	原岡
TB	木川山 々手 岡藤長佐小龍	TB	原野瀨植田 上廣
FB		FB	祐生

州外柔道爭覇戰

撫順軍に凱歌揚がる

【奉天電話】奉天道場主催第四回州外柔道團體優勝旗爭奪戰は十七日午前十時より滿鐵社員倶樂部道場において山根六段審判の下に、大石橋、滿洲國柔道部との試合をもつて開かれたが、龍攘虎搏鵬を能り、滿場の手に汗を握らしめたが、參加十三チームの選手奮戰し準優勝戰の奉天道場對醫大は二對一で醫大の勝、撫順新京は一對零で撫順勝ち、いよ〳〵撫順對醫大の決勝戰となり決戰の後二對一で撫順軍優勝した、決勝戰の成績は左の如し

撫順		醫大
奧野	山根(分)	
眞邊	佐藤(分)	
木原	安部(安部勝)	
松口	澤井(松口勝)	
村木	島(村木勝)	

なほ個人優勝戰は一等滿洲國松崎三段、二等醫大山根二段、三等奧野初段と決定した、斯くて四時半吉田奉天柔道部幹事より優勝旗及び賞品の授與あり意義ある大會を閉ちた

商業勝つ

對OBラグビー 22－8

滿鐵OB對大連商業ラグビー戰は十七日午後四時四十分より大連運動場において擧行したが二十二對八でOB大勝した

(前半)	大商	0	0	0	0	0	
	滿	0	5	3	0	0	3
(後半)	大商	0	0	3	0	5	
	滿	0	3	5	0	3	0
		11－8		11－0			
	合計	22－8					

(滿鐵OB)	
FW	波西村宮邊田川月瀨中隅野尾村橋 仙小西宇渡關金上古田三浦峰吉高
HB	田木藤橋數松村口瀨賀澤早原田瀨
TB	增廣伊岩小小岡谷柳佐水鳳石灰早
FB	(大商)

六大學リーグ

立教優勝を確保

きのふ明大軍を屠り

【東京特電十七日發】本年度の六大學リーグ戰の優勝試合たる十七日の立明戰で、立教は遂に優勝を確保し今後の對明大、對慶應の二回戰の結果如何に拘らず十一勝を得、明早法帝の四校を征服した、この日の試合は兩軍投手よく戰つたが、明治は焦つて鹽田の速球を凡打し、五回まで一安打のみ、七回岩本クリーンヒットし、脚に委せて連盜して三壘に到り、松井四球に無死三、二壘の好機を得ながら立教投手菊谷さなるや、村上の一壘背後の飛球で本壘に突進して刺され、九回に中村鹽安打に出たが焦つて二盜に死し、岩本の三壘打をフイにするなど好機を失して零敗し、立教は割合に固くならず三、七兩回のチャンスものにしたなど飽く迄幸運の優勝を得た

【東京十七日發國通】明大對立教第二回戰は本日午後二時十三分明大先攻で開始明大得點無く立教三回一點七回一點を擧げ二A對零で立教勝つ

バッテリー
明大　山脇、迫畑、櫻井、針持
立教　鹽田、菊谷、百瀨

國際10A－9OB

實業野球大會

大連新聞社主催大連實業野球大會三日目國際運輸對大連OB戰は十七日午後二時十五分から滿倶球場でOBの先攻で開始されたが十Aの對九の接戰でOB惜敗した、閉戰四時二十分、球審武穴、壘審上本

OB	0	0	0	0	0	0	2	6	1	9
國際	1	3	3	2	0	0	0	0	1	10A

OB				國際			
澤部藤山寺永本中玉				中神安福園城池山田兒	64212 7 981 829 5 3 198	永野川利川龜本中木	徳水五昆菊弘宮弘高	7 2 8 616 161 3 4 5 9

なほ第四日は十八日午後三時から同球場で消費組合對ダンス倶樂部戰を行ふ

正隆軍優勝

大連銀行リーグ第四日目正金、正隆、滿銀三、二勝者の決勝戰は十七日午前九時三十分から岩瀨、武井、野原、玉井、藤譲諸氏交互の審判で實業球場で擧行されたが結局正隆二勝して本シーズンの覇者となり、銀行聯盟盃、水津盃、玉澤運動具店盃を獲得、盛況裡に午後四時三十分閉會した、十七日の成績および本シーズンの順位左の如し

正隆 3－0 滿銀
滿銀 6A－3 正金
正隆 7A－3 正金

▲一位正隆(四勝一敗)二位滿銀(三勝二敗)三位正金(二勝三敗)鮮銀(全敗)

皇軍の滿人施療十七萬人に達す

豫防注射を恐がる土民達

伊藤軍醫總監來連

【奉天電話】大連における衞戍病院の增築竣工式を視察するため、十七日はさて伊藤軍醫總監は赴連したが語る

大連の衞戍病院は沿線から內地へ歸還する傷病兵を收容するには狹過ぎたので增築したのである、現在滿洲國各地の衞戍病院には千二三百名は殘留してゐるが、衞生班としてはかうした將卒の看護ばかりでなく、ペスト菌が蔓延するさこれに對する防疫陣を張られればならぬが、ペスト流行地附近に駐屯する軍隊の豫防に全力を傾注し消極的の警戒網に止まらず、現在では本省からペスト豫防液を受け猖獗を極めてゐる地方の農民に注射を開始したところ、男子が注射されると生命が縮む女が受けると子供を分娩しない、若い女ならば受胎せぬとかいろ〳〵の風說が傳はりこれを信ずる程度の者であるため、最近はその實驗をして注射するといふ始末である、最初石炭酸を撒布するに對しても彼等はそのために殺されるのだとの迷信を懷いてゐたが消毒藥を防疫班が頭から浴びてその害の無いことを示し初めて合點するといふ風で、衞生思想の幼稚であるため吾等の想像もつかないナンセンスも飛び出す事變以來軍の衞生班としては滿洲國とも協力し地方民の施療を行つたが、その數約十七萬餘人に達してゐる、今後も大いに活動する考へであるが、事情を異にせる滿洲での軍醫の活動には人の知らない涙ぐましい苦勞がある、尤も地方民の衞生狀態の改善と施療を實施してゐるため風土病の研究さもなり駐屯軍として可なり風土病の危險を免れてゐることもある

文化協會委員會

【新京電話】日滿文化協會設立委員會は十七日午後二時より文教部において

△日本側　服部、羽田、內藤、濱田、池內の五文學博士及び關野法學博士、滿口帝室博物館美術部長

△滿洲國側　鄭國務總理、羅振玉、榮厚、寶熙、熙洽、袁金鎧、許文教部次長

△軍部　小磯、岡村、正副參謀長原田第三課長

△大使館側　谷參事官、林出書記官

其他宇佐美顧問、遠藤總務廳長等出席開會されたが、先づ鄭總理の開會の辭に對し服部博士の答辭あり、議事に入り羅振玉氏は委員會組織に至るまでの經過を報告、次の諸事項を決議午後四時三十分散會した

一、日滿文化協會規則起草委員として羽田、關口兩博士、榮中銀總裁、許次長の四名を推擧本日中に起草を了する事

二、協會設立に特に盡力せられた西園寺公、齋藤首相、荒木陸相、廣田外相、丁駐日公使の諸氏に謝電を發す

三、協會總裁には執政を戴き、會長には鄭國務總理、副會長には服部博士、寶熙兩氏を戴く事

尙ほ十八日は午前十時より會議を再開、滿洲國々立文化院組織に關する件を審議する事となつた

伯林政治大學東亞研究部長
ハンス・ムザ氏 講演會
演題「獨逸の現狀」
十九日午後四時半　於協和會館
主催　滿鐵地方部　滿洲日報社

醫大對滿鐵ラグビー戰

小觀

軍備を、他の國々よりは格段に制限されてゐるドイツが軍縮會議の中に居るのは無意味▲ドイツと軍縮會議に入れる以上は列國がドイツとおつつかつつのあたりまで縮小するかドイツを列國とおつつかつつのあたりまで引上げるか▲どちらかでなくては意味をなさぬ、ドイツの脫退は先づ當然といふべし▲兎も角も、他民族を壓迫しようといふ白人種の惡い癖が崇つて世界の不平和となる▲舊大國が新興國を抑へんとするのが歐洲不安定のもと▲歐米諸國が東洋諸國を抑へんとするのが東洋不安のもと▲元來移民の寄合國たるアメリカが東洋移民を入れまいとするのが、太平洋の濁風たゞならぬもとゝなる▲弱い民族はそれで亡び、強い民族なら反抗して益々強くなる▲ドイツ民族の如きはいくら壓迫されても亡びるとは思はれず、さすれば抑へれば抑へる程世界不安は釀成される▲遂には抑へたものが抑へられる番になる、日本の如きも抑へきれる民族ではあるまい▲天下爲公は王道の精義だが、これでなくては世界の平和はない▲天下爲私は歐米主義で、此主義の亡びざる限り世界の跡る處に暗雲漂ふ▲國際聯盟落莫の秋、聯盟に緣故最も深き新渡戶博士逝く、感慨最も深し▲筆者曾てジュネーヴからパリに行く汽車を博士と共にした▲筆者ローマで銀行信用狀をすられて困つてゐる話しをすると、金を貸さうかといはれたことがある▲溫容大人の風尙ほ眼前に髣髴す。

便秘すると腸内に毒素が發生します

倦怠疲勞や早老、頭痛、不眠　婦人の容貌の衰へも便秘から

人間としてこの世に生まれ出た以上は、誰しも無病息災で、長生きしたいと希はぬ者はありますまい。——處が多くの人々は、何か特殊な不老長壽の靈法もがなと、出來もしない事に望みをかけたがる癖に、手近に健康長壽の法があるのを看過してゐます。

では、手近にある健康長壽の法とは何か、と言ひますと、それは日々の便通を規則正しく整へる事です、極く手近な例で

小鳥が糞づまり

をするとぢきに死ぬのは、どなたも御承知の通りで、便通はそれ程にも一般生物の保健に大切な役目をもつてゐるからです。

人間は、小鳥ほど極端な危險はありませんが、毎日一回づゝ便通のあるのが生理上普通であつて、幾日も便秘するのは確かに病的で等閑にすると恐ろしい結果を招きます。

メチニコウ博士といへば、近代細菌學者の第一人者でありますが、この先生は、今を去る二十餘年前既に便秘が人間を早老に導く第一歩である事を看破され、次の樣な說を發表されました。——吾々人間の大腸内には、食物と一緒に入つた細菌が無數にゐるが、殊に便秘の爲に糞便の多く溜つた腸は、細菌にとつて無上の歡樂境とでも言はふか、後となく晝となく狂踊亂舞を續け乍ら、驚く程の迅速さで仲間を增やしてゐます。そして

この無數の細菌は

間斷なく腸内の糞便をこね廻して腐敗醱酵させ、盛んに毒素を製造するからたまりません。しかも此毒素は大變に恐ろしいもので、腸壁の細胞からどん〳〵血液の中へ流れ込んで、血管を硬化させたり、生殖腺を衰弱させて

根氣、精力を奪つたり、その他凡ゆる内臟器官の組織細胞に中毒して老衰させるから、便秘の人に長壽者は無いと力說して居ります。

この說は勿論、今日の醫學上からも承認されてゐます。便秘すると頭痛がしたり、不眠になつたり疲れ易くなるのはどなたも經驗される處でせう——之は前記の毒素が腦を冒すからなのです。

また、美を生命とする御婦人方にとつて、何よりの脅威である皮膚の色が褪せ、皺が多くなつて年よりも遙に老けて見えたりするのも、腸の毒素に原因する事が多いのです。

では如何すれば、この恐るべき腸の毒素を防ぐ事が出來るかと言ひますと、何よりも便通を正常にして、有害細菌を腸内に停滯せしめない事です。と言つて素人が

無闇に下劑をのむ

のは却て有害で、直きに習慣性になつて、效がなくなる許りか、その爲に命とりの盲腸炎や腹膜炎を起す人もあります。

處が最近、そんな危險が少しもなくて、大變效果のあるヘーフエといふ藥用菌が發見されました。ヘーフエの體中には、腸内で盛んに、乳酸といふ殺菌力の強い物質を醱酵して、有害細菌を喰殺したり、毒素を吸着して體外に排出したりする作用の強いラブといふ酵素や、胃腸はじめ全身の細胞に活力を與へて種々の異常を正常に回復せさる多種の活性酵素が含まれてゐるので、之を服用してゐると、頑固な下劑も效がない樣な便秘も自然な一日一回の健康便に還ると共に、腸内の毒素や、それに伴ふ忌はしい症狀も、段々解消して來るわけになります。だから現今腸疾患の治療にヘーフエ菌から造つた藥を處方する事は、經驗ある醫師の常識とさへ言はれ、從つてその藥の種類も色々ある中で、澤村博士の「錠劑わかもと」は、家庭で服用するのに最も優れてゐると、專門の博士方が推奨してゐられます。

◇◇

胃腸の油

健康が滿足に保たれるのは、それ〴〵の器官が榮養素の補給を受けて活動を續けるからです。

それ等の榮養素は主に食物から一日胃腸に吸收されるものですから、胃腸の強弱と全身の健康とは切離して考へる事の出來ないものです。この大切な胃腸が機能を營むのは、一に體内に分泌される酵素の力で、この酵素こそは胃腸の油ともいふべきものです。

種々の胃腸病者が「錠劑わかもと」を服用して回復に赴き、ひいて全身の健康を全ふするに至るのは、この藥が胃腸の油ともいふべき體内の分泌酵素と同樣の活性酵素を豐富に含んでゐるからです。

◇◇

胸やけを癒すには

重曹劑の濫用は惡い

食後胸やけが

するとか、胃に始終、膨滿感があつて食事時になつてもお腹が空かないといふ方がありますが、これは明らかに胃腸病の症候の一つで胸やけするのは胃腸病でも特に難症とされてゐる胃酸過多症に最も多く、胃下垂症の疑ひも多分にあります。

胃酸過多症は、胃液の分泌を司る胃壁の細胞機能に變調を來して胃液の分泌作用が亢進し、その結果、胃液中に含まれてゐる鹽酸の量が過剰になる病氣で、この過剰な鹽酸の刺戟のために、胸やけしたり、腹痛を起したりすることになるのであります。

胸やけには從來、重曹劑が用ひられて、素人でも自分で重曹劑を買つて來て服んだりして居りましたが、かうすると、重曹によつて鹽酸が中和されますから一時は胸やけが止りますが、重曹は分解すると炭酸瓦斯が發生し、これが更に胃壁を刺戟して、鹽酸の分泌を促すので、却て

病勢を惡化する

ことが證明せられました。だから有名な東京帝大の眞鍋教授等は胃酸過多症に重曹を濫用することをひどく嫌忌されてゐます。

ヘーフエ菌から出來てゐる「錠劑わかもと」は、胸やけにも非常によく效くことが實證せられて居りますが、これは「錠劑わかもと」中に、胃液中の鹽酸を中和する働きのある成分のあることにも原因しますが、寧ろそれよりは、變調を來してゐる胃壁の細胞に働きかけて、異常に亢進してゐる機能を正常にまで引き戻す效果があるのです。又、一面「錠劑わかもと」には消化を促進する成分もありますので、胃酸過多症ばかりでなく胃アトニーや胃下垂の膨滿感も自然に消え

空腹感を覺える

樣になります。殊に、在來の化學製劑と違つて副作用がなく、長く服用しても習慣性がないので非常に賞用せられてゐます。

右の「錠劑わかもと」は、携帶用小瓶五十錢、二十五日分一圓六十錢、八十三日分五圓といふ廉價で、東京市芝公園大門際、榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から頒布され、各地の藥店にも販賣されて居ります。

酷い便秘が輕快した

川本伊之助（愛知）

私は便秘で困り抜いてしまひました。これがために精力が衰へ體も倦怠勝ちで、精神上の苦痛も一通りでありませんでした。私は自動車運轉手ですので、旁々よく

事故を起して殊に夜分の運轉など、自分ながらはら〳〵致しました。

そこで適應劑は無論のこと、三度の食事から副食物、さては肉食に迄注意し、猶且つ座席にも工夫して震動を輕からしめ、疲勞狀態にも考慮して、無理な運轉は絕對に避けました。けれども思ふやうな結果は得られず、腦まで影響して一種の惰眠を覺えると共に、注意力が非常に散漫になつて來ました。あの

新聞紙上で自動車の事故を散見する中、まるで自分の事の樣に思はれて、或一種の恐怖を感じ、神經が頗る過敏になつて來ました。もう樋口のことなど考へてゐる餘地はなく、人命、さうしたことの大切さを思つて斷然廢業と決心致しました。

偶々新聞紙上で「錠劑わかもと」の偉效を知り、早速試みることに致しました。けれども半信半疑で在來用ひた藥劑と五十歩百歩だらうと高をくゝつてゐました。處がどうでせう、次第にそれは〳〵心持のよい快便を得ました。夢ではないかと驚いた程です。（中略）爾來愛用を繼續致します内に便秘が次第に回復し、氣分にも張りが來て、精力が旺盛になり、持つハンドルも輕く腕の働きが敏活になつて、容易に事故を起さぬやうになりました。（下略）

滿日各地版

見當違の拾炭運動 實現は困難か
炭礦側・洗炭機を備へる豫定

【撫順】向寒の炭都に渦巻く拾炭問題の波紋は各方面に種々の論議をかりたてたが、問題の重點ともいふべき「あたら泥土に埋もれる寶である拾ひ殘しの炭をわれ／＼の手によつて拾ひ上げ撫順市民に安價な燃料を與へる」との主張は滿鐵商事部の販賣統制方針に基く雜炭組合が存在する關係上、所定料金以外を以て販賣することは不可能でまた取り殘された炭は作業關係並に工賃等よりして或る程度止むを得ないこととされて居り、さらに炭礦當局にては十一月より洗炭機を備へ剥土にふるひをかけることになつてゐるので、雜炭は從來より極度に減少する結果拾ひ炭も二番拾ひ、三番拾ひとなり、勢ひ殘しの炭も解消する關係にあることが漸次明瞭となつて來たので、今回の拾炭運動は全くポイントをはづれて居りその要求の實現は到底困難であると觀測されてゐるが、運動の對象點に置かれた實業協會では十六日午後一時より役員會を開き本問題に對する協會當局としての態度を左の如く表明した

殘された炭を拾はせてくれろといふことは以前に佐藤氏たちより話があつたが、炭礦當局の話では近く洗炭機を備へて剥土にふるひをかけるゆゑ雜炭も少くなるから、現在拾つてゐる人たちは勢ひこまかい炭を拾はなくてはならないし、それに幾人もの下請負人が同一箇所にはいつてやられては炭礦側の作業にもさしつかへとなるといふお話であつたので、そのままになつてゐたのであつて、今また佐藤氏一派が如何に騒ぎ立てゝもその要求をいれることはとても出來ない、それに實業協會としては總會にはかつた結果寺西圭之氏にこの下請負を委託したものでもしそんなに良い炭が殘つてゐるなら寺西氏にもつとよく拾集して貰うまでだが、しかし事實において佐藤氏たちのいはれる如き良炭が多數あるはずはなくすこしぐらゐは殘つても作業の上や工賃からして全部を拾ひ上げることはむづかしいことで、よし佐藤氏たちの手によつてこの拾ひ殘しを拾集しても一番拾ひよりはずつと質もおちるし、それに雜炭組合といふものがあつて販賣價格の統制を行つてゐるから市民に安い炭を提供することは出來ない關係にある、それをも自分たちの手によつて市民に安い炭を提供し得るかのやうに騒ぎ立てゝゐるが、實際を知るものならむしろこの運動が果して市民のことを思つてのことかどうか、それによつてはその人たちに下請負ひをさせなかつたのでその腹いせに騒ぎ立つたのだとしか考へられない

公會堂竣工して 四平街の落成式
廿一日華々しく擧行

【四平街】市民多數の懸案であつた公會堂も竣工を告げ、內部の設備も着々進捗しつゝあり、宿望も茲に達した譯であるが、之れが落成式に就て十四日午後一時より地方事務所會議室に於て關係者參集協議の結果、愈々來る二十一日午前十一時より新公會堂に於て落成式舉行すると共に決し近く寄附金應募者全部に對し案內狀發送の筈であるが當日の式順は開會の辭、工事報告、會計報告、應募金內譯說明、祝辭、宴會、萬歲三唱、解散の順序であると、尙二十一、二日午後六時よりコケラ落しとして素人芝居、舞踊、手品の餘興を上演し無料公開する筈であるが、仄聞するに落成式の餘興としては右二日であるが、附帶餘興として二十三四日舞踊、活動寫眞等催されるらしく、それ／＼準備が進められてゐるとの事である

鳳凰山の 紅葉狩

【鳳凰城】驛主催の鳳凰山の紅葉狩は十五日行はれたが、この日秋晴れ絕好の登山日和で地元連は勿論撫順高女生の一團を始め安東其他遠方よりの登山者も多數あり紅葉の鳳凰山はいよ／＼眞紅に燃えて眼もさめる許り美觀を呈し深綠の松またその間を點々として奇岩は天を衝き絕景此の上なく登山者は心行くばかりこの景勝を滿喫し日滿軍警の警戒により何等不安なく一日の行樂を得て下山した

醫大勝つ
對工大弓術戰

【奉天】滿洲醫大對旅順工大の弓道試合は十五日午後一時から醫大弓道場にて七人十射で擧行された[illegible]四十四點對三十五點で醫大勝ち午後三時半散會した

五龍山登山會 盛況

【安東】五龍背宣傳會主催の五龍背登山會は豫想外の歡迎を受け安東側百七十餘名、新義州側五十餘名の參加者あり、十五日午前八時臨時列車で安東出發、途中沿線の參加者を加へて老古溝簡易驛で下車一路五龍山の頂きを極めて國境の大觀を一眸に收め下山して五龍背溫泉で一浴し午後六時頃歸安した

名譽の〝三等列車〟
最年少で帝展入選 旅中出身の三井君

【旅順】旅順中學の玄關を這入ると右の階段の正面の壁に市街風景の洋畫が目につく、これは今秋の帝展に美事入選の榮譽を擔つた最年少者の旅順生れ三井正登君が母校在校中の作品である、三井君は昭和五年旅順中學を卒業し目下東京美術學校三年生で本年二十二歲、在學中首席で押し通した天才畫家である、今回入選した畫題は「三等列車」といふので、末廣町に質商を營んでゐる實父鐵太郎氏はもとより母校、クラスメートの喜びは大したもの……旅順中學は明年恰度創立二十五周年に相當するので、此記念日には是非三井君の作品を多數陳列し意義あらしめたいと意氣込んでゐる、とも角これは旅順の誇りであり賑かなニュースである（寫眞は正登君）

國境中等校 野球大會
新義州商業勝つ

【安東】大朝安東通信部主催の國境中等校野球大會第一日十四日は安東中學對新義州中學の試合で八回までに安東十三、新中六の得點で日沒のためコールドゲームとなり結局安中の勝となつた、第二日（十五日）は安中と新義州商業と[illegible]

金州の人事

【金州】元當地關東廳農事試驗場技師鴨脚光朝氏は滿洲國奉天省農事試驗場長に就任するため十七日任地錦縣に赴任するので十五日各方面を挨拶に廻つた

奉天郵便局から當地郵便局長に轉任して來た村上光重氏は十五日着任同日市內各方面を訪ひ着任挨拶をなした

當地警察署高等係から關東長官側近警衛係に榮轉した清野部長は十七日新京に赴任するので同日各方面を挨拶に廻つた

チチハル 邦人の三割が 職業婦人と無職者
事變前に廿倍した人口

【チチハル】黃金の白日夢を胸に抱いてチチハル指して流れこんだ邦人が今日までに三千五百、事變前に比較して二十數倍の驚異に値する膨脹率を示し、住宅難から發展の悲鳴さへ生んで當局の頭を惱ましてゐるが、一體これら邦人は何によつて生計を樹てつゝあるか——紅歡とジャズに戀の花咲く北滿の歡樂郷チチハルは脂粉の町だ

九月末日現在の統計によると料理店二九、飲食店二九で接客婦人は藝酌婦二五九、女給一一九、女中五八、仲居三二

卽ち全人口の一割三分を占め、その他の職業婦人はタイピストの十四名、産婆看護婦の九名等が主なるものである、男では次の如く店員、日系官吏、會社員が斷然多くルンペンが意外に多いのは職を求めて流れ込んだ朝鮮人が加はつてゐるからで、內地人は僅か九名よりないのは喜ぶべき現象である

店員二三〇、日系官吏一九一、無職一六八、會社員一三七、土木建築業九二、滿鐵現業員八九、官公吏八一、商店事務員六五、大工五四、軍屬傭員五四、雜貨商三二、軍屬二四、教育者二四、料理人二八、自動車運轉手二〇、新聞記者一八、食料品商一四、寫眞業一四、特產商一一、米穀商一一（以下省略）

鐵都鞍山行進曲（1）
製鋼所・滿鐵を除き 百萬圓の工事費
滿洲景氣は鞍山から

◇資本金一億圓といふ昭和製鋼所の本社及びその大工場所在地となつた鞍山は同時に又大鐵都でその近き將來における一大鞍山發展を約束づけられて、今や文字通りの素晴らしい勢ひで鐵都グレート鞍山の建設へと邁進してゐるのだ

ガッタ／＼カッチ／＼……併し何といつても新興鞍山の景氣は、その素晴らしい新興氣分は先づ土建界からであり、滿洲晴れの秋空に山彦する賑かな槌の音からである

◇

偉容成らんとする昭和製鋼所本社、竣工を急ぐ方二百五十米に及ぶといふ新設製鋼工場の壯大な工事は云はずもがな、伸びに伸びゆく新興鞍山市街の賑やかな建築工事は今結氷期を控へて正に百パーセントの多忙を極めてゐるのだ、鞍山といへば一頃滿鐵沿線でも不景氣都市の代表名詞の如く取扱はれてゐたが今は全くその正反對だ見よ昭和製鋼所が鞍山に決まりかけた頃からの鞍山の人氣を、今まで見向きもされなかつた鞍山は忽ち寶の山と化し、人々は俄に先を爭つて鞍山へ鞍山へと殺到してゐるではないか、お蔭で一萬四千の人口はこの一年間に一躍二萬百人となり、うち日本人の新來者だけでも約千八百五十人、三百九十三戸といふ異常の激增振りを示してゐる有樣だ

◇

ところが大連奉天等大都市ならまだしも、鞍山の如き中都市に一年間に七千人一千戸といふ五割の人口增加を見てはどうすることも出來ない、打ち續く不景氣に事實空家市街の觀を呈してゐた流石の鞍山市街も、忽ちのうちに空家といふ空家は片端から塞がり大入滿員——借家拂底の奇觀を呈し遂には崩れかけの荒れ家まで手入れして新來の移住者に備へたが、却々そんな手ぬるいことでは間に合ふべくもなく、今頃は市內どこを探してもただの一軒の空家もなく移住者札止めとは聞いたゞけでも景氣がいゝ、事實だから物凄い

◇

こうなると今まで火の消えたやうに淋しかつた鞍山も急に燦然たる光に蘇つて、全市の法人個人建築業者等は一齊に店舗、住宅、宿舍、社屋等々の新築改築を開始するし會社銀行の在鞍各支店出張所等何れも大を誇り美を競うて我劣らじと社屋の新築に着手するに至り、その素晴らしさは正に往年に於ける鞍山製鐵所建設時代の再來ともいふべき土建界の黃金時代を現出するに至つたのである、今試みに今春來の家屋新改築數をみるに

邦人向店舖新築五十戸、同上改築五十戸、滿人向同上新築五十戸、同上改築百二十戸、合計二百七十戸（鞍山不動產信託會社）昭和製鋼所代用私宅新築甲種三十六戸、丙種五十戸計九十戸（南滿洲興業株式會社）小野田セメント宿舍新築二十戸連鎖街邦人店舖新築三十戸、邦人向店舖及住宅新築約四十戸、滿人向同上二百戸、計二百七十戸（民間邦人）總計六百五十戸

◇

就中連鎖街など何れも一戸當り五、六千圓出資のモダン店舖で完成の上は忽ち鞍山の新名所が出現するわけである、更にこの外滿銀正隆兩銀行支店、金融組合、輸入組合、やまき吳服店、石田氏のホテル、レストラント兼用のビル等何れも數萬金の工費を以て折角竣工を急ぎつゝあり、かくて新興鞍山本年の建築費は製鋼所乃至滿鐵の大工事を除いても優に百萬圓を下らず、こゝもと製鋼所景氣に一陽來復の鞍山全市は今や槌の音も威勢よくはちきれんばかりの勢ひで一路約束の大鐵都鞍山へと賑かな行進を開始したのだ。（寫眞は出現せんとする鞍山新名所連鎖街）

シンチケート團

【奉天】滿鐵招待シンチケート團一行は本日午前八時四十分發公主嶺に向つたが、同地で農事試驗場視察の上直に新京に向ふ

遼陽片々

第十一回民團代表懇談會に出席した細矢權吉氏の報告會は十八日午後二時から地方事務所で開催さ▲遼陽南部蔬菜品評會は十四日大石橋で開催されたが當日遼陽から出席した下見農務主任の談に依れば出品總數百廿餘點であつたが遼陽附近の蔬菜類は本年全滅と云つた樣な譯で出品も僅かに十二點の少數であつたけれども大橋國三郎氏のキヤベツ二等、田坂總一氏の葱三等に入賞の外生田友次郎氏の芋が賞狀であつた▲十五日催された市民射撃大會は當日早朝から天候不良の爲め出場者も割合に少數ではあつたが男女百卅二名の外指導監督二十六名の出場あり其の內婦人が二十名も出場參加した成績は四十點以上約五十名、三十點以上四十名の多きに達し豫期以上の好成績であつた、近く第二回射撃會を開催する豫定であると▲萩岡地方委員、小池實業會書記長は○○の爲め北行中であつたが十五日歸遼した▲實業會書記長小池吉三郎氏は奉天警備司令部に入ることになつたので中村實業會長は後任書記長物色中であると

旅順放送

▲昭和五年十月創立された旅順庶民共濟會は爾後堅實なる歩みを辿り本年第三年を迎へ今日では會員八十三名、口數一百八十八口に達し利益金も一千圓を突破したので數日前第一期臨時會員總會を開催したがその結果損益勘定としての處分案は金一千七百五十圓也（當期總益金）金五百七圓五十一錢也（當期總損金）金一千二百四十二圓四十九錢也（當期益金）金一千五百五十一圓三十六錢也（前期繰越益金）合計金二千七百九十三圓八十五錢也となつたので之れが處分として金二千二百三十五圓八錢を會員の利益配當（當期利益金八割）卽ち日歩一錢七厘八毛の配當を爲すに至つた尙後期繰越金としては五百五十八圓七十七錢也が計上されてゐる▲釜山の關東廳檢閲出張所に轉じた高野榮五郎警部補は十六日午前六時四十分發列車にて知友多數の見送りを受け家族同伴赴任した

ラヂオ RADIO

大連 JQAK 十月十八日

▲午前六時　ラヂオ體操第二

▲午前十一時　相場（錢鈔、特産株式、各地相場）

▲午前十一時五分（新京より）講演「滿洲國の特産に就て」實業部農林司長松島鑑

▲午後零時十分　相場（錢鈔、特産、株式、各地相場、公設市場値段）ニュース

▲午後三時三十分　相場（錢鈔、特産、株式、各地相場）ニュース

▲午後六時　ニュース

▲午後六時三十分「子供の時間」（一）「コドモノシンブン」大連伏見臺尋常小學校（二）齊唱「カラスとロバ」一年男富田光、細山田覺、磯兼中庸、山口泰男、小山泰秀（三）對話唱歌「人形」一年女森幸子、中島敏子、早栗樹子、河原木信子、水谷和子、稻福滿子、佐々木治子、小住淳子、酒匂親子、松田千代子、指揮津田先生（四）朗讀「日本人」五年女赤塚ハトリ、指導細川先生（五）齊唱イ「故郷の廢家」ロ「長城はるか」森タツ子、東政子、山根俊子、山田文子、松山英子、ヴアイオリン吉村先生、ピアノ波多江先生

▲英語講座「テキスト其三の二」大連第一中學校小森茂

▲ギター獨奏（一）主題と變奏曲カルカッシ作（二）三ツの小品（三）スペイン小夜樂「ラ・パロマ」伊藤十五郎

▲ギターとピアノ（アレグロー・デアベリー作）ギター伊藤十五郎、ピアノ木村遂次

▲尺八獨奏「追分節」（一）松前追分（二）江差追分（三）箱根追分　小笠原米山

▲義太夫「攝州合邦 辻合邦内の段」淨瑠璃三橋ミドリ、三味線竹本旭勝

▲職業紹介事項▲ニュース▲氣象通報

東京 JOAK 十月十八日

▲午後五時（子供の時間）童謠とピアノ△齊唱イ、夕やけ（葛原しげる作詞、小松耕輔作曲）ロ、お船（井上徹作詞、江澤清太郎作曲）ハ、牛もうも（千葉省三作詞、平岡均三作曲）△イ、ピアノ獨奏「庭の千草」アイルランド民謠（福永和嘉子）ロ、「ウイン風行進曲」チエルニー作曲、ピアノ聯奏（福永和歡子、重松美代子△獨唱「兵隊ごつこ」廣田忠之助作詞、田村虎藏作曲△獨唱イ「四十雀」大和田顯作詞、江澤清太郎作曲ロ「三輪車」葛原しげる作詞、小松耕輔作曲△齊唱イ「お星さま」田中忠正作詞、橋本國彥作曲ロ「黃昏」富階哲夫作曲▲六時三十分趣味講演の夕「昔を語る」京都より中繼、「維新の京都を回顧して」丹羽圭介「戊辰の頃の思ひ出」藤澤正啓「演題未定」原胤昭▲八時連續講談「瀧川伴五郎」（第一席）田邊南龍

（六）
昭和八年十月十八日
滿洲日報
（水曜日）
第九千八百八十一號
（第三種郵便物認可）
主婦之友十一月號の大評判の二大附錄
無代贈呈
第一附錄
和服向き毛絲編物集
（これぞ日本の家庭で一番に便利な防寒用の毛絲編物で大評判です）
▲和服向きの新案毛絲編物が今年の大流行です!!
▲家庭で一番實用的な和服向き防寒編物九十種發表!!
大評判の女兒用の可愛らしい毛絲編物の羽織
▲日本の毛絲編物は和服に應用したものが一番便利です。これこそ大流行の日本式の毛絲編物です。
▲御家庭で大歡迎の和服向き新案毛絲編物ばかり九十種を發表した評判の大附錄を無代贈呈します。
▲赤ちやん用の可愛らしい和服式編物や男女兒用の子供物ばかりでも四十餘種の發表で大評判です。
▲婦人用の防寒和服向き編物は特に澤山發表。新案の男物や老人用の便利な編物は特に大人氣です。
▲新型約百種を實物ソツクリの高級色刷寫眞で發表
第二附錄
字を上手に書く法
（誰でも忽ち上達する画報式のお習字の祕訣公開）
▲日本で初めて出來た書報式の素晴らしいお習字全集です
▲これ一册があればイヤでも字が上手になる仕組の習字帖
▲オフセット二色刷り二百頁の大豪華版のお習字手本です
▲家庭でも學校でも銀行會社や役所でも大歡迎の新習字法
▲これ一册でも二三圓以上の價値があるとて非常な大評判
一目でわかるやうに畫報式にしたお習字手本で大評判です。
廿二日發賣
（今の内に御注文くださらぬと又々賣切れます）
（楷書） 絲
（行書） 毋
（草書） 孝
（平假名） わ
（變體假名） な
奈奈なな
二大附錄つき 六十錢 送料八錢
東京神田 主婦之友社 （振替東京一八〇）
大衆的家具 香川家具店 連鎖街 電三二九九
口腔外科・歯科 田上歯科 播磨町五五（幼稚園前）
造花 花環 徽章・裝飾・材料 ばらや 大連近江町西広場角・電三九一〇
小児科専門 吉田小兒科医院 院長 医学博士吉田六郎 大連市若狹町二二（志摩洋行橫） 電話八八一三番
外科 整形 性病 小柳医院 大連市吉野町一七 電話三二六七
北平料理 獨特 登瀛閣 電話八一七〇番
三共 SANKYO
ブロチン
鎭咳祛痰新藥ブロチンは發賣以來既に十有八年鎭咳祛痰劑中の白眉として新藥界に第一位の聲價を博してゐます。これ次の如き特長（醫學博士吉村喜作氏實驗報告の一節 實驗醫報第二年第十四號所載）を認められてゐるためであります。
一、ブロチンは祛痰と同時に鎭咳劑として確實なる效力を有す。 二、ブロチンは從來の祛痰劑に比し數多優越せる特點を有す。
（イ） 本劑は從來の祛痰劑の如く、粘膜を刺戟して分泌を促進乃至增多せしむるが如き不快なる作用を有せざるのみならず、却て之を抑壓乃至減少し同時に粘液を溶解するの作用を有し、その喀出を容易ならしむ。
（ロ） 本劑は殆ど無味若くは僅微の苦味を有するものにして、在來の祛痰劑の如き不快の味を有せざるを以て頗る服用し易し。
（ハ） 從來の祛痰劑に於ける大なる缺點たりし胃腸障碍就中、食慾不振、嘔氣、嘔吐等の如き忌むべき副作用を有せず、却て食慾を增進するの傾あり。
（ニ） 祛痰と同時に鎭咳の作用を有するは本劑の特點にして、從來の祛痰劑應用の際の如く、痲痺劑を併用するの必要なく、若しこれある場合と雖、遙に少量にて足る。
三、本劑は以上諸點の外、何等忌むべき若くは危險なる副作用を有せざるを以て、使用上極めて安全にして最も實用的なり。
適應症 咳嗽並に喀痰を伴ふ急性及慢性の呼吸器疾患並に百日咳等
（說明書進呈） 粉末、錠劑、液劑各種
別に美味服用至便なるブロチンボンボン（糖菓）もあり
鎭咳祛痰劑
大連市山縣通一八一 株式會社 三共藥品販賣所
製造發賣元 東京・室町 三共株式會社
含嗽にオキシフル
三共 SANKYO
三共特製 過酸化水素水
粗惡なる不良類似品あり。御購求の節は必ずオキシフル及三共株式會社名義の有無に御注意を乞ふ。
東京・室町 三共株式會社

大連、内地間の定期船 明後年から毎日出帆
明年は一ヶ月廿八航海

【東京特電十七日發】日滿交通聯絡の頻繁となるに對應するため主要航路の受命會社たる郵船會社は現在遞信省との契約による六千噸級四隻、一週に二航海を、既に八隻に増加一ヶ月二十五航海としてゐるが、目下建造中の臺灣航路配船計畫の九千噸級一隻が來年夏完成すれば臺灣航路から扶桑丸（九千噸）一隻を大連航路に入れて九隻とし、一ヶ月廿八航海とする、なほ目下大連航路用のため建造中の七千噸級二隻が明後十年春竣工せば大連航路は十一隻とし、毎日出港とする、この外大連、北海道航路は三千噸の八雲丸一隻だが、將來受命航路とする計畫中で、その他北鮮敦賀航路及び北鮮、大阪、東京航路も計畫中
合理的に運ばれ、特に郵便物は東京大連又は奉天間は一日以上短縮される

大連―東京間を結ぶ空の旅
卅一時間に
日滿聯絡飛行のダイヤ改正され

【東京特電十七日發】十一月一日より實施する日滿聯絡改善飛行の新ダイヤ左の如し

▲旅客下り　東京午前九時三十分大阪發午後一時、福岡着午後四時福岡發翌日午前八時四十分、蔚山發十時四十分、京城發午後〇時五十分平壤發午後二時十分、新義州發三時廿分、大連着午後四時（奉天午後三時五十分）

▲旅客上り　大連午前六時四十分（奉天七時十分）新義州發午前九時五十分平壤發十時五十分、京城發十二時、蔚山午後二時、福岡着四時

福岡發翌日午前九時、大阪發午後一時東京着午後三時廿分（大連、奉天の時刻は滿洲時間）これと共に郵便に限り東京、大阪間の夜間飛行により東京、福岡間に次の定期航空をなす

▲下り　東京發午後六時十分、大阪着八時四十分、大阪發翌午前五時三十分福岡着八時三十分

▲上り　福岡發午後三時、大阪着午後五時四十分、大阪發午後六時、東京着午後八時十分

このダイヤは十一月一日より一月末までのもの、大連と奉天とは新義州でわかれる

日曜は東京福岡間の下り旅客と上り郵便及び東京大阪間の下り郵便を休み、月曜は大阪福岡間の下り郵便と福岡大連間の上、下旅客を休み、火曜は福岡、東京間の上り旅客を休む、その他水、木、金、土の四日は全コースを運航するが之によつて内鮮滿の連絡は停滯なく

一層便利になる内・鮮・滿の聯絡
郵便物は丸一日速い

【東京特電十七日發】別項の日滿定期航空新ダイヤによれば從來の日曜全休航制が廢止されて日、月火の二日にわたり區間休航制とし

色々問題になる商標法
摩壽意氏語る

十七日入港のしあとる丸で來連した辯護士摩壽意善太郎氏は船中で語る

奉天に領事裁判に附される民事訴訟に行きますが、兼ねて今度新らしく商標法が實施されたから新京に辨理士事務所を作る準備をしたいと思つてゐますが、大體許可制度になつてゐる樣ですが、開業許可手續の精細な點を明らかに調べて來る樣東京の多數の友人達からも頼まれてゐます、滿洲國の該法は先使用主義を採用してゐますから先願主義に比べて種々問題が起る機會が多いと思つてゐます

帝展入選者二人は滿洲

秋の美術の最後を飾る文部省主催帝國美術院展覽會第二部西洋畫部に我大連より二點の出品の榮を得た後藤眞吉氏作「老爺と姑娘」九十號にて同氏は既に二回の入選にてその感覺的色調、裝飾畫風において特性を見せ三井正登氏作「三等汽車」百五十號、同氏は東京美校西洋畫科在學中にて後期印象派的内面において特に勝れた傾向をもつ作者である、兩畫題に見る如く滿洲を主材表現した作品として秋の上野に君臨してゐる

自轉車泥棒横行
被害百件に達す
解體して當局の目を晦ます

最近大連市内に自轉車泥棒が横行する……十月に入つてから大連署管内の被害だけでも五十餘臺に達してをり、全市を合せると優に百臺を突破するであらうと見られてゐるが、この三、四日間の被害は殊に著しく十七日の如きは市内大山通り津久茂食堂外五軒が盗難にかゝつてゐる、贓品の處分方法は市内の何處かに秘密工場を設け車體を解體し、附屬品として天上海方面へ輸出するらしく、共犯關係も多數に上る見込みであるが何分自轉車そのまゝでは處分せぬので容易にその犯跡を掴むに至らず、捜査上非常に困難を來してゐるが市内各署では解體秘密工場の本據を衝くべく躍起となつてゐる

列車襲撃匪賊一味
營口縣下で逮捕

【奉天電話】盤山縣警察隊では大窪南方營口縣下第七區部落に過般奉山支線を進行中の列車を襲撃した匪賊團一味の潜伏してゐるとの報に接し、十五日出動同地自衛團付張樹義外七名を逮捕、小銃一挺拳銃三挺を押收して引揚げたが過般來の列車襲撃は何れも同地附近における自衛團の匪賊化したものと見られ滿洲國當局では目下嚴重監視中である

自動車顛覆し七名死傷す
大連婦人病院事務長、事務員等
きのふ旅大道路で

十七日午後三時半頃大連婦人病院事務長伊室利雄氏（四一）は長男信一（八）亡妻妹きよ子、同病院事務員平田義平（四〇）妻なみ（三一）同人妹の息子春田常久（八）の六名を伴れ同病院自動車大六六六號（運轉手廣瀨福喜操縱）に乘り旅大道路長春庵の秋色を賞し旅順へ向ふ途中、水師營の前狹山子附近において運轉手が操縦を誤り路傍に急顛覆し伊室氏は左胸部及び左肋骨四枚を折つて同五時四十分絶命した、平田夫妻、廣瀨運轉手の三名は頭部顔面に重傷を負ひ、きよ子、常久信一の三名は奇蹟的に無事なるを得た（寫眞上より伊室、平田兩氏と廣瀨運轉手）

凄慘な現場

急報により旅順署では直に傳染病患者輸送自動車を急派し負傷者一同を收容、關東廳醫院に擔ぎ込んだが伊室氏は殆ど虫の息であつた

今年春夫人を失つた伊室君
前院長夫妻談

松田大連婦人病院長は變事の急報に前院長大槻滿次郎氏と共に直に旅順に急行し婦人病院勤務の人々

伊室氏の隣家に住む大槻前院長夫妻は心配顔に交々語る

伊室君は非常に眞面目な人だつたので關東廳醫院から是非にとこの六月私が婦人病院に來て貰つたのだ、奥さんはこの二月に亡くなられたとかで、今は奥さんの妹さんがずつと赤ちやん（長男）のお世話をしてゐられる、旅順に行かれたことは全然知らなかつた、今朝子供が隣りの小父さん（伊室氏）が私の家の表まで掃除してゐらつしやるといふので、私は子供に早くお掃除しなさいといつたやうなわけで全く夢のやうです

ラスの破片およびシートは鮮血に彩られ凄慘な光景を呈してゐる、或は旅順に或は知人の所へと出かけて婦人病院事務室はガラ空き、なまめかしい婦人達が「好い人だつたのにね」とヒソ〳〵話しあつてゐるだけである、伊室氏の家庭においても繼續し分縣圖完成に邁進する筈である

伊室氏略歴

伊室氏は大正八年關東廳財務局會計勤務、昭和元年六月大連療病院會計同同七年四月旅順醫院へ轉勤、更に本年六月一日大連婦人病院會計主任に轉じ今日に至つた

愛川村水田の收穫豫想

關東州内唯一の邦人農村たる金州管内愛川村水田の稻作々柄狀況につき金州民政署殖産係の調査によると本年は昨年に比し豐作なるも八月上旬害蟲（イチモチセセリ）の被害を受けたが、之も大したことなく約六割の増收で本月八日から刈取に着手してゐるが、全般的成績からいふと昨年は不作で平年の約五割減收であつたから本年が六割増收で平年より一割の増收といふことである

作付面積　四十二町歩
收穫豫想數　一千四百三十石
精米として約　六百四十石

西伯利線旅客運賃引下

【ハルビン特電十七日發】ソ聯邦國營旅行案内局では今回シベリア鐵道旅客運賃を現行運賃より五割引下げ去る十二日より實施したが改正運賃率によれば浦鹽（又は滿洲里）より歐洲國境驛迄の各等運賃は左の通りである（單位留）

一、浦鹽斯德・ネゴレロエ間		
國際列車	一等	二一九〇・九〇
普通列車	二等	一二〇・九〇
二、滿洲里・ネゴレロエ間		
國際列車	一等	二一七・六五
普通列車	二等	一五七・六五
三、浦鹽斯德・ビゴッソオ間		
國際列車	一等	二八六・四〇
普通列車	二等	二〇六・三〇
四、滿洲里・ビゴッソオ間		
國際列車	一等	二一三・一五
普通列車	二等	一五四・一五

學生子供割引

本社後援、常盤座上映中の映畫〝海底〟の入場料は學生三十錢、子供二十錢に割引と決定した

三澤家葬儀

小崗子警察署警務主任三澤警部補二女玲子さんの葬儀は十七日午後三時より大聖寺で行はれたが、親戚並びに署員一同の燒香があつた

新渡戸博士の葬儀執行さる

【ヴイクトリア十六日發國通】故新渡戸博士の葬儀は十六日午後ヴイクトリアで行はれ、當地の有力米國人及びバンクーバーその他多數居住日本人が參列した、なほ遺骸はバンクーバーで茶毘に附した後、遺骨を故國に送られる事となつてゐる

滿洲國分縣圖製作に着手

【新京十七日發國通】舊政權時代における滿洲國の分縣圖としては東三省陸地測量局及び日本陸地測量部編纂に成る地形圖のみで何れも遼國後綜實の結果幾多の相違點を發見したので、最も新しき分縣圖製作をなす事となり、民政部當局においては過般來之れが製作のため調査を續けつゝあつたが、本年度において奉天省撫順、鐵嶺、法庫、昌圖、新民、康平、黎樹の比較的調査の容易なる七縣の調査を了したので、分縣圖製作にとり

安樂椅子

滿鐵協和會館の前に〝鷹巻〟のやうな——さいへば神割のほど恐ろしいかも知れぬが——赤旗をふんだんにぶらさげてゐる紅旗廟は、大連のビジネス・センターにあるだけに毎度問題になるが

何分取りこわしたら必ず死人が出るといふ不氣味な迷信があるので誰も手をつける人がない、それどころか近ごろは日本人間に信心者が出來て廟守も一層鼻息が荒い。

この廟の入口は女學校の方の細い道のみが許可されてゐるのだが平氣で電車通りの方に通路をつけて赤い旗を飾つてゐる、いづれ廟のすぐ前に大建築物を建てればならぬので裏口から出入りするやうに申渡すと、廟守は平然として〝神様が嫌ださいひます〟には地主の大滿藏も屁古垂れて〝八幡團の睨みも利かない〟と口惜しさう。

大連市代表優勝す
一般の部は師範の同窓會
中等學校は旅順高公A組
戰蹟リレーレース

秋の全滿運動界を飾る旅順市役所並に關東廳體育研究所共同主催の第三回全滿都市對抗及び第九回旅順戰蹟リレーレースは、例の如く十七日の神嘗祭を卜し旅順運動場を起點として午後一時三十分スタートを切つたが、これより先覇權を目指して馳せ參ずる者第一部大連と旅順の兩都市代表、第二部一般對抗五チーム、第三部中等學校對抗七チームに番外として旅順高公附屬公學堂のチームが出場し正午大連代表を先頭として參加チーム役員席前に整列し國旗掲揚式を行ふ裡に君ケ代を合唱し、續いて田邊秀雄會長開會の辭を述べた後、前年都市對抗優勝チーム大連市及び一般優勝チーム大連遞信倶樂部、中等學校優勝チーム旅順高等公學校A組より關東長官盃を田邊會長に返還、山本審判長のコース上の注意を受け、いよ〳〵一時三十分號砲を合圖に先陣を承る十五選手は脚足を驅つて一路白玉山へ飛んだ

第一區（運動場―十年町派出所）旅順高公Aの蘇トップを切り續いて大連市の楊、遞信の志水と續き殿り高公附屬劉となつてトラックより道路に出て白玉山に向ふ、登りに弱い楊を抜いて志水トップの蘇に迫り師範學堂、大商、旅中A旅順と續く平地に入つて志水益々強く蘇を抜きトップとなり楊もまた力走蘇を抜いて三者十米の間隔を置き走る、仲繼點にそのまゝ入り殿りの高公附屬とトップの大連遞信との差十八分七六秒

第二區（十年町派出所―松樹山）大連代表八重樫力走を續けるが高公A裴よく追つて續き遞信の竹橋漸次遲れる、遂に大孤山々麓で八重樫力走に力走を續け高公Aの裴を引き離し遞信の竹橋は落伍に近く旅中A、旅順代表、大商、大連一中、師範同窓、大連二中に抜かれ九位となり、そのまゝ松樹山に入つたが八重樫の力走は物凄く仲繼點において高公Aの裴を抜くこと約五百米の一分一九秒の差

第三區（松樹山―運動場前）下り坂を利して大連代表關戸高公Aの韓を引離さんとしたが韓はその長身を利し逆にこれを追つて遂に日本橋手前で關戸を抜き旅順高公A、大連代表といふ順序となり物凄い力走を續ける、それより約一千米遲れ三位だつた旅中Aを抜いて旅順出で更に五位の大商は大連一中、師範同窓に抜かれる

第四區（運動場前―二〇三高地）この仲繼點より約五十米遲れた大連代表の大藪、高公Aの夏を追つて力走するが、夏もまた懸命に力走、遂に抜く能はずそのまゝ二〇三高地の仲繼點へ續いて四位だつた旅中Aを抜き大連一中、師範同窓、大連二中の順となつて愈々最後のコースを辿る

第五區（二〇三高地―運動場）高公Aのラスト田より約二百米遲れて大連代表のラスト濱田これを抜くべく彈丸の如く坂を驅け降り懸命に追ふ遂に殿より一千米近く走つて漸く濱田は田を平地の疾走に移つてグン〳〵と抜き、歡呼の拍手を受けて運動場を一周し一着に入る、續いて高公Aの田二分四九秒遲れて二番目に入り、以下四コースの順通り旅順市、大連一中、師範同窓、大連二中、旅中Aの順に還り、殿の高公附屬三時間二四分五八秒を費し先頭より一時間三八分四秒遲れて還る

參加チーム全部歸還して午後四時半再び中央役員席前に整列し、田邊會長の手より都市代表チーム大連市代表、一般の部優勝チーム師範學堂同窓會、學生の部優勝チーム旅順高公A組にそれ〴〵長官盃、市長盃その他賞品を授與し、更に田邊會長閉會の辭を述べ萬歲を三唱して午後四時五十分終了した

（所要時間）

	一着	二着	三着	四着	五着	六着	七着	八着	九着	十着
第一區	遞信倶（二七分五四秒）	大連市	高公A	師範同窓	大商	旅中A	旅順市	大二中	大一中	旅順倶
第二區	大連市（二四分四四秒）	高公A	旅中A	旅順市	大商	大一中	師範同窓	大二中	遞信倶	旅順倶
第三區	高公A（二一分三三秒）	大連市	旅順市	旅中A	大一中	師範同窓	大商	大二中	高公B	遞信倶
第四區	高公A（二二分五六秒）	大連市	旅順市	大一中	大二中	旅中A	高公B	大商	遞信倶	[illegible]
第五區	大連市（一八分十三秒）	高公A	旅順市	大一中	師範同窓	大二中	旅中A	高公B	大商	遞信倶

團體記錄

都市對抗部

一着　大連チーム（楊、八重樫、關戸、大藪、濱田）一時間五六分五四秒
二着　旅順チーム　二時間三分五〇秒

一般之部

一着　師範學堂同窓會（曲、趙、李、王、韓）二時間八分五十三秒
二着　大連遞信倶樂部　二時間一三分三九秒
三着　鐵道工場
四着　學童倶樂部
五着　旅順マラソン・クラブ

中等學校之部

一着　旅順高公A組（蘇、裴、韓、夏、田）一時間五九分三秒
二着　大連一中　二時間六分五六秒
三着　大連二中　二時間八分五三秒
四着　旅中A組
五着　旅順高公B組
六着　大連商業
七着　旅中B組
八着　旅順高公附屬（番外）

個人新記錄

都市對抗之部

五區　濱田　一八分一三秒

一般之部

一區　志水　二七分五四秒

リレー中繼點の選手

（上）は第三區中繼點における一位大連代表八重樫と關戸選手（下）は第四區中繼點高公A組の韓と夏選手

青空ホテル（14）

近江帆三
吉邨二郎 書

アパート住ひ（一）

考へてみると別に大した問題ではない。芝居に誘はれたからいつたゞけだ。いつたら信子孃に逢つたに過ぎぬ。しかし何となく氣になる。わざわざ自分に引き合はしたといふ點が氣になる。だから、あんなところへ行かなければよかつたのだとも思ふ。しかし何となく氣になる。理窟抜きで氣になる。或は、自分が餘程野暮くさい、おめでたい男なのかも知れぬ。

「近頃、少し樣子がへんだよ」

と三輪もいふ。

「うむ。僕もへんなんだ」

と旗島も、變だから變だといふより爲方がない。

「株でも落ちたのかい?」

「株では儲けてゐる。少し騰つた」

「それなら、そんな物欲しさうな顔すんなよ」

「そんなに物欲しさうか」

「話にならん。でれんとして、まるで陸へ拋りあげられた海月みたいだ」

「なるほど——海月か」

と旗島は妙なことに感心した。

氣のせゐか、逸見さんもこの頃莫迦に肌ざわりがよい。芝居へいつた翌日廊下で會つたら、にこにこしながら

「近いうちに、君、飯でも食はうか」

といつて、肩をポンと叩いた。叩かれると氣になる。叩かなくてもよいのに叩くのは何かわけがあるのだらうと思ふと面白くない。で、反抗的に、

「僕は當分何も食へないんです」

といつてやつた。

すると、逸見さんは怪訝な顔をして

「ホウ。胃でも悪いのかね?」

と、血のめぐりの悪い質問をした。

「運動不足です」といふと

「それアいかん。少しのびのびと温泉へでもいつて來たらどうかね」

と世話をしさうもないことをいつた。これもまた氣になる。

次席の山路さんは山路さんで

「君、こなひだ歌舞伎へいつたんだつてね?それアよかつた」

と自分で喜んでゐるのだから世話がない。大方、長谷川女史が報告したのだらう。誰にも當分秘密だよと堅く口止めしておきながら自分からもう喋り歩いてゐる。そんなら、こちらも大に吹聽してやらうとは思ふが、吹聽した後で、先方から體よく肱鐵を食らつてはいい物笑ひだし、那須や三輪が拒絶した殘り滓を有難く頂いたと思はれるのも片腹痛い。

「面白かつたかね?」

「いゝえ、ちつとも面白かありません。あんなものを高い金を出して見る奴はよくよく間拔けだと思ひました」

と旗島は事毎に反抗したくて爲方がない。

すると山路さんも

「僕もさう思ふ」と贊成しておいて「觀劇なんてものは、舞臺そのものには少しも興味がない。同伴者に興味があるのだ」と註釋した。

「同伴者にだつて何の興味も感じません」

「いや、さうでもあるまい。大分お氣にいつたといふからね」

「嘘です。あれは當座の逃げ言葉です」

「君はさうかも知れんが、先方がさ」

「そんなことはありますまい」と旗島は少し釣られた。

「いや本當だよ」

「そんなことを信子さんがいふ筈がありませんよ」

「信子さん——?いよいよ本名を用ひ出したね。代名詞や何かでは感じが出ないと來たな。いやご尤も……」と、山路さんは笑つて

「兎に角、信子さんがさういつたといふことだよ。娘物ゆうた、好きとゆうた。あツはツは」

「嘘でせう」

旗島は眞面目な顔をして、山路さんの大きな口の中に光つてゐる金齒を見てゐた。

ほんとにあの令孃がそんなことをいつたとは信じられぬ。或は山路さんの創作かも知れない。しかし、やはり氣になる。——

柳壇

味

編輯局選

大連　和田一哉

醉人は高い味など嘗めに行き
亡き妻の料理の味を思ひ出し

大連　瀧みどり

味の素中より外がおいしさう
人情味慰問袋にあふれてゐ

蘇家屯　山上春逸

乞食の子泣いて物乞ふ味を占め

大連　永松雲呑坊

世の中の味知り拔いて心中し

鐵嶺　引場美貴子

金持になつて浮世の味を占め

大連　田中黑衣

母さんの助太刀あつて今日の味

范家屯　西鮮童

食ひ馴れぬトマトへ砂糖かけて味

大連　田中いさむ

醤油の味は小指に舐めさせる
お茶引の妓の三味線はやけにひき
ごん底に落ちて三味線役に立ち

新京　吉田作治

眞先に味を聞いてるお鍋どん

大連　高橋ひでを

新妻の味へときどき顔そむけ

旅順　久間野飽樂

カルピスは戀に甘えた味であり